京城日報

三月十四日夕刊（朝夕併せて八頁）

◇聯盟案非難激烈 戰爭防止の効力無し
米共和黨上院議員の氣勢

共和黨上院議員の聯盟に對する非難は愈激烈となり上院議員オウエン氏は移民、對外貿易一切の內政問題を國際聯盟の統轄外に置く可しとの決議案を上院に提出せり又紐育サン紙は社說を以て聯盟案は戰爭防止の効力無し而も同案加盟は即ち米國の主權を抛棄するに等しと切論せり（紐育電報）

◇ロ氏聯盟案批評

華盛頓來電＝上院議員ロッヂ氏は國際聯盟案に關し『同案は倉卒の間に起草せられ從つて內容粗雜を免れず』とて之を非難し尚『入國規約は國際聯盟をして亞細亞勞働者を米國に入國せしむべきを強制し得るものなり』と切言せり（倫敦電報）

◇聯盟案大修正か

在巴里消息通談に依れば米國上院は聯盟案に根本的修正を加へ（安全を確保し又聯盟の權限を明文を以て規定するに非ずんば現在の聯盟條約案を批准するを肯んぜざる可しと言へり（巴里電報）

◇對獨條件一致

已むを得ざる事情の下に議事遲延せるも對獨條件に關する聯合國の意見は事實上一致せり（巴里電報）

◇丁抹要求審査會議

巴里來電＝丁抹の要求審査會議に於て丁抹委員がシュレスウヰッヒに於て既に要求せる第一第二の地帶の南方に更に第三の地帶を設定することを決定せり（倫敦電報）

◇殖民地處分反對

アムステルダム來電＝ワイマールに開會中の獨逸國民議會は聯合國の提議に係る獨逸植民地處分案に反對し右植民地を恢復せんことを要求せり（倫敦電報）

◇獨政府立場困難

獨逸よりの諸種の報道を綜合するに獨逸政府現在の立場は頗る困難にして一面には反動革命の虞れあり又一面には勞働者階級益々專橫の傾向あり而してワイマール國民議會並に穩健なる聯立內閣に充分なる信頼を有せざる民衆は國務の處理に就て勞働者會議に最高權力を與ふること等極端なる民本主義を要求しつつあり尚現政府は國營事業の範圍を擴大し鑛業及び工業シンヂゲートにも及ぼさんとし其方策を講じ居れるも今のところ過激制度には反對し居れり（巴里電報）

◇伯林騷擾傳播
ス團莫斯科過激派と聯絡を保つ

伯林は其後騷擾繼續し多數の死傷者を出しつつあるが各地方にも漸次傳播し到る處中產階級の掠奪せられ或は射殺せらるる者頻々たりライプチッヒ及びハルレにては反動的革命起り又ドレスデンにては掠奪者及び罷業者の射殺さるる者多くスパルタカス團領袖數名捕縛せられたりスパルタカス團はコヴノ（東普魯西に在す）に於て莫斯科過激派と聯絡を保ち事を起さんとしつつあるが政府は該運動を阻止すべく既に重要なる地域に軍隊を派遣せり社會黨首領ハーゼ氏の語る所に依れば騷擾はシャイデマン政府辭職するに非ざれば止むことなかるべし何となれば同政府は官僚政府と何等擇ぶ所なきを以てなりと（巴里電報）

◆張瑞璣氏（南北境界調査の爲め陝西へ赴ける） 上海に於ける南北和議會議に一頓挫を來さしめたる陝西問題は南北代表の指定せる張瑞璣氏の赴陝に依りて南北の境界を立て其の結果を俟つて解決を見るべく豫定なるが氏は十二日北京出發陝西へ赴きたり

本紙定價 一箇月金七十五錢 ▲廣告料金 … 發行兼編輯人 奥田直[illegible] 印刷人 小川三之介 發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話番號 …

◇馬市戒嚴令布告

馬德里來電＝十日當地に戒嚴令布告せられたり右は當地に食糧暴動起りたる結果にして麵麭及び食料品店舗は掠奪に逢ひ騎兵は市中を巡邏し秩序漸く恢復しつゝあり（倫敦電報）

◇唐氏陝西問題詰問

陝西問題に就き唐紹儀氏は朱啓鈐氏に詰問を發せり（上海電報）

◎過激絕滅困難
ムーヒンの人物

一昨年十一月以來伯利ブラゴエーチエンスクにありて同地の事情を視察中なりし陸軍部內の少壯露國通行光歩兵少佐は十一日午後哈爾賓丸にて大連より門司に寄港せり氏は語りて曰く余は昨年三月市街戰當時は對岸黑河に身を避け同地より日々ブラゴエチエンスクに往來して情況の視察をなしゐたり余は過激派の首領たるムーヒンとは昵懇の間ならが彼は年齒四十前後其以前は微々たる一電氣職工たりしとのことなるも常識の非常に發達したる偉丈夫にて今回ユタカの戰鬪に於て我軍が過激派に惱まされ殆んど全滅に瀕したるを見てこれ必ずムーヒンの指揮する所なるべしと一般に認識さるゝも余としてはこれを信ずる能はず

▲今回來襲 したる過激派は既に日本軍に追はれ各所に散在し又黑龍江の結氷を利して支那領に入り日本軍の攻擊より逃れたるものなるべくこれ等の過激派は常に黑河の氷上を渉りて往來しゐたるを日本軍の豫後備の引揚たるにつき機乘ずべしとなし且つ食物の缺乏のため背水の陣を張りて出で來りたるものにてこれ等は早晚斯くなるべしと豫想され居たるも其過激派たることを判明することは殆んど不可能にて特に日本軍の露語に通ずるもの少きことは偵察に一層雜遝を來さしめたるなり彼の哥薩克兵の如きも歐洲東部戰線にて其優良なる者は殆ど戰死亦は負傷し其他の將校も昨年三月ブラゴエチエンスクの革命戰に斃れ現に

▲殘留せる 者は取るに足らず此コサック兵中には日本語を解するもの少からざるも其常識の日本軍の行動を充分徹底ならしむるに足る程のものなしブラゴエチエンスクにては一昨年頃よりムーヒン等が偉大なる勢力を有し始め同地に入り來りたる當時資產階級銀行家等は貨幣及び砂金五千四五百萬ルーブルを携へ哈爾賓方面に避難しブラゴエチエンスクには全く貨財の存在するものなきに至りたるは遉のムーヒンもハタと當惑しムーヒンスキーと稱する紙幣を八千七百五十萬ルーブルも發行流通せしむることとしたるが整理を銀行團に於て企て昨年一月三十一日に銀行に持ち來り銀行印の押捺を受けしめこれ無きものは

▲全部無効 とせるが其押捺を受けたるものは發行の約半額四千百ルーブルなりしブラゴエチエンスクにては同年三月五日我軍の應援せるガモフがムーヒン等を捕縛し過激派を掃蕩しガモフに向つてムーヒンを殺し後難を避くべしと忠言を加ふる者ありしも彼れ遂巡して決行し能はざる中ムーヒンは逃亡しムーヒンのブラゴエチエンスクにおける天下は僅々一週間に滅びて再び過激派の蹶斷に任すこととなりたり而して八月頃よりは俘虜東部より漸次日本軍の壓迫を受けて逃れ來り非常に混亂を極めたる一方無政府黨員六百名は停車場を根據として暴行至らざるなくこれを捕へんとすれば爆裂彈を投じてこれに向ひ如何んともする能はざりしがこの獨墺俘虜によりて漸く

▲鎭壓され その後過激派の勢力範圍となりたるもの我軍の討伐其功を奏し同地がその勢力範圍となれると共に今はホルワット派遣官によりて行政を布かれつゝあるに至れり過激派即ちボルセウックといへる語は所謂大多數と云へる語なるがレニンの現に行する範圍は四十三箇所にしてレニン其人は左程なる勢力を有せざるも此過激思想は漸次蔓延し擴大し來りつゝあり到底過激派は根本より討滅することは不可能なるべく米國の如きも近來稍態度一變の狀なきにあらず西伯利鐵道を平定する策としては唯鐵道を修理改善して輸送を敏活にし資本を投與し漸次無謀なる

▲過激主義 の自滅を俟つの外なきなり獨逸のスパルタカス團の首領として知られたるリープクネヒトの息（子）が露國混亂の中に入込みたるが我軍の隙を窺ひ迫を受け到底逃るる能はずコサック兵に捕へられんか到底その死を逃るる能はざるべしと余の所に來り救を求めたれば武藤少將と協議の上哈爾賓に送りて捕虜となしたり當時彼は八十五萬ルーブルの貨幣を所持しゐたり（下關）

◎世子安着祝電

李王世子殿下は既報の如く十二日無事御歸京遊ばされたるに付き長谷川總督は同日午後八時四十分御安着を祝する旨の電報を發せり

◎外人宿泊及居住規則中改正

十四日總督府令を以て宿泊及び居住規則中改正されたるが右は警察官及び憲兵駐在出張所の名稱變更に伴ふもの及び第一條第一項の但書を削除し『營業に依らずして外國人を宿泊せしめたる者は前項の規定に準じ屆出すべし但し宿泊人名簿の記載は之を要せず』の一項を附加し同條第二項中『營業に依らずして』を『前項の場合を除く外營業に依らずして』と改め同項の次に『第一項の營業者警察署長の指示したる場合に於ては特に警察署長の指定したる事項を記載し之を警察官署に提出し又は警察官の檢閲を受くべし』の一項を加へ第十二條中『第四條に違反したる者又は宿泊人名簿の記載を怠りたる者』の下に『又は宿泊人名簿の提出を怠りたる者』を加へ尚附則として本令は發布の日より施行し本令施行の際現に營業に依らずして外國人を宿泊せしむる者は施行の日より二日以內に第一條第二項の屆出を爲すべく從前の規定に依り屆出を爲したるものは此の限りにあらざる旨規定したるものなり

◎通話區域中改正

明治四十四年總督府告示第二百八十九號電話通話區域中改正の件及び同四十一年統監府告示第百五十九號改正の件は何れも十五日官報を以て告示來る十六日より施行のことゝなれるが右は奉化郵便所移轉に伴ひ奉化州間外一區間の料金を改正し又郵便局所名並に地域名の改稱に伴ひ洪州外二箇所の改稱を爲せるものなり

◎定例長官會議

十四日午前十時より總督府第一會議室に於て定例長官會議を開き山縣政務總監以下各部長官並に所屬官署長官參集重要事務に就き審議正午散會せり

◎戶稅家屋稅賦課

地方費に充つる爲の戶稅、家屋稅賦課に關する件は十五日附官報にて公布即日より施行のことゝなれるが尚家屋稅法及び隆熙三年勅令第三十號は之を廢止する事となれり

◎內地行貨托送內譯

鮮鐵京城管理局線に於ける內地行貨物の各驛在荷は既報の如く輸送緩和の形にて十日現在四千二百餘噸に過ぎざる狀況なるがその內譯は左の如し

申込期間	在荷數量	一掃期
本州線米原以東行		
前旬以前申込	四八五	
前旬申込	三〇九	
本旬申込	五七七	一六九六
本州線彦根以西行		
前旬以前申込	二七九	
前旬申込	一六六	
本旬申込	八六五	六六一
九州及び下の關行		
前旬以前申込	三九一	
前旬申込	四一四	
本旬申込	七三九	一七九四
合計	四二二〇	

にして輸送狀態は頗る圓滑の狀態にあり連帶滯貨輸送難の事實は頗る減じたるに似たり

◎新停車場着手

南大門停車場の改築に就ては京城管理局に於て過般來着手したるが尚ほ現驛舍の向ふ側に於ける民有地の買收を進めつゝあり從つて右買收の終了後假停車場の營造に着手し更に現驛舍の取毀しを初め基礎工事に着手の豫定なるが之等の事實に現はれ來るは六月頃となるべし尚ほ新停車場の竣成まで使用する假驛舍は現驛舍の東南乃ち京城稅關出張所の隣接地なり

◎東拓決算
配當案如何

東洋拓殖會社にては來る三月三十一日を以て第十一期の決算を締切るべく既に大體の決算は調査終了せるを以て目下東京に於て

▲重役會議 に附せられつゝある模樣なるが聞く所によれば當期東拓の決算は穀價の暴騰と金融部その他の活動と相俟ち未曾有の好況を呈し居るもの如し現に其の收入中の主力を占むる籾の如き前期の決算に於ては三百六十七千圓を計上せるに過ぎざるも當期に於ては前期持越籾十二萬石の處賣を平均石十三圓所にて賣行せし成績に付此の分の收入百五十六萬圓あり又七年度の小作料處分は既に約十八萬石を越ね居るに付その見込賣價を石十七圓と見積れば一拓は

▲穀價昂騰時代 に處分せり一千二百八十八萬圓を越ゆその合計は四百四十四萬圓に達しその他大豆雜穀等を合すれば約四百七八十萬圓を超過せりと信ずべき根據あり以上にて既に前期に比し百七八十萬圓の增加乃ち倍額を示し居りその他利息收入株券賣却收入等可なり豫見に近く多少の差ありとするも[illegible]如し此高の折柄銳意整理に盡力の結果殆んど滯納を見ざる狀態なりと云へば當期の利益は前期繰越しを合して七百萬圓を拔くべき事は想察に難からず唯右に對しその支出は債券發行增加に伴なふ

▲利息支拂 ひの增加物價高の折柄とて俸給諸給增加諸費增加等少からざる額に上るべきも素より收入の躍進に比せんか多く問題とするに足らざるべく勞その他經費增加の二百萬圓內外に達すべき事は疑ひを容るゝの餘地なし唯利益金を如何に處分すべきか諸償却積立て英人を制き株主配當は年七分五厘に据え置くか若くば八分以上の配當を決行し政府持株にも法によつて配當を決行するかは頗る興味ある問題なるが一方會社の資產狀態は極めて堅固にして現に田畑の如き田五萬町畑一萬九町その他

▲山林住地 合計七萬町歩を超ね居るにその資產見積りは約一千七百萬圓に過ぎず反當り廿四五圓の現況より之を知り得べしと

◎仁川前場休會
拔解合成立

久しく休會を繼續し居れる仁川米豆取引所にては十三日各限四五萬石中限三十三圓先十二錢限三十二圓五錢にて拔解合成立せし模樣となれ十四日前場を更に休會せしも多分同日後場若くは十五日前場より立會を見るべしと期待せらる

今期議會 鮮滿關係問答（二十）
支那鐵道國際管理問題（上）
＝貴族院豫算委員會に於て＝

▲杉田定一氏 新聞で見ますと支那の方の鐵道を何か講和會議に於て國際聯盟とか列國が管理すると云ふやうなことが支那の方から申し出た所が又一方の支那人の方ではそれはさう云ふことをしては大變だと云つて反對して居ると云ふことをさせないやうに向ふの方に云つて居つたとか併し又今日ではそれが平氣になつて居ると云ふやうなことがありまするが若しさう云ふことがあれば事實であるか若しさう云ふことがあれば支那の鐵道を各國が從來いろいろ資本を投じ經營した所の既設の鐵道も悉皆列國管理の下にしやうと云ふ考であるか又は從前のは是は別物で是から新にする鐵道を列國が協力して何かやらうと云ふのであるか若し既往將來共に云ふことになつて來ると云ふ風になると日本が來日あたりの經營した所の鐵道と云ふものはどう云ふことになるか又其方に這入ると云ふことになりまするか其邊の模樣眞相にどう云ふことになつて居りまするかそれからもう一つは今度講和會議に國際聯盟とか云ふやうなことが決議になつた所が日本は支那とか西伯利亞とか接壤の土地には利害關係があるので特殊の關係をもつて居るやうになつてそれを段々外の國でも認めて居るやうな何でありまするが併し今度の國際聯盟でも成立つやうなことになれば日本が東洋に於て支那とか西伯利亞とかさう云ふやうな利害上の關係があるものをそんなことがありましたが亞米利加の方に認めて居ると云ふのであるかがあつたやうでありましたがさう云ふやうな特殊關係と云ふやうなものは今度の國際聯盟でそれは無効の方面になつてしまふやうなことになるのでありませうか 依然さう云ふことは矢張り存續して行くものでありませうか 併しそれは又國際聯盟がどうなるか此向ふ模樣が分らぬから何とも云へないと云ふ何があるか知れませぬけれ共 併ながら是に付ての御考へが如何で……それ等に付ての御考へは如何でありますか 先づ一つ御伺ひをしたい

▲政府委員（幣原喜重郎氏） 第一に支那の鐵道の國際管理と云ふことに付て御質問でありましたが 支那の鐵道を國際管理にする方が利益であると云ふ風なことは支那の一部の人士も唱へて居ります外國人の一部も之に共鳴して居る者もあると云ふことは事實であります併しながら共國際管理に付すると申しても如何なる鐵道を國際管理に付するのであるか既設未設總てを含むものであるか例へば日本から取つて見ますと南滿鐵道の如きものを含むのであるかと云ふ風なことに付きましては具體的に何等の定つた提案あるを聞きませぬ又國際管理の方法と致しましても何も具體的に定まつて居らぬやうであります 新聞電報に現はれて居ります所によりますと何か國際委員會と云ふものを拵へて其委員は亞米利加は何か二十二人とか亞米利加は十三人でありましたか日本が九人とか云ふやうなことを說いて居るらしく書いてあります是は全く想像で誰かの捏造に係るものと思ひます少くも私はさう云ふ報道は少しも受けて居りませぬ又此非常國際管理に付したならば支那がさう云ふ考へをもつて居りまして支那から一時巴里に於ての全權委員にさう云ふ訓令が出たのであるが其後又是が取消されたと云ふやうなことも傳へられて居ります今日に於て支那當局者は如何に考へて居るか果して講和會議に於て此問題がどう云ふ風になつて現はれるかと云ふことは全く唯今の所では豫言いたす譯にいきませぬ又唯日本の見地より致して是だけのことは考へなければならぬだらうと思ひます 次第は第一には支那は完全なる自主權を有つて居る獨立國でありますから是が其自主權を侵害さると云ふ風な制度と云ふものは支那の爲に甚だ不利益であります又隣邦たる日本に於ては固より支那の完全なる獨立國たることを失ふと云ふことは甚だ重大なることで我邦に不利益なる影響を及ぼす問題であります（東京支局）

◎關屋局長歸期

東上中の關屋學務局長は來る十七八日頃東京出發歸任すべし

人事

▲今泉茂松氏（總督府技師） 輕便鐵道線路保存狀況視察の爲十二日附黃海平南兩道に出張を命ぜらる
▲山口青島憲兵隊長 十二日入城山本旅館に滯在中なる同隊長は十六日朝南大門驛發列車にて旅順に向け北行すべし
▲安岡陸軍省歩兵課員 所轄事務視察の爲め來鮮中なるが十四日午後元山より入城一泊の上黃海道瑞興に向ふべし
▲米山久彌氏（東拓庶務課長） 東上中の所十四日を以て歸城す

八面鋒

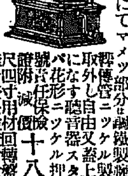
◆上海會議の停頓に對し、七日開會したる、日、英、米、佛、伊の五國外交會議は、日本政府の借款不取出希望通告に贊成し、同一希望を北京政府に提出したるは可なるも、日本を除ける四國公使は、更に希望として、參戰軍を撤廢せん事を附言したりと、之れ明らかに外交團決議の範圍を脫出し、日本公使との了解以外に亘りたる、不信の行動たるのみならず、明かに支那內政に、直接干涉を爲せるものに非ずして何ぞや。一にも二にも內政不干涉を口にしつゝ、自ら進んで內政干涉の端を開くは、不信の行爲に非ずして何ぞや。

◆歐洲大戰中に發展せる、日本の對支勢力を、如何にして去勢せんかとは、在支外人の熱心に畫策しつゝある處にして、最早其の事實の明かなる事は、爭はれざる處也。英、米及び南方派の一部は、國防軍の組織、督軍制度の廢止を以て、南北和平の擧措となすの、見解を持するもの、如し。南方派策士と雖も、英米が此の見解を有する裡面の消息は無論知らざるに非ざるべし。知りて之れを敢て爲さんとするは、外勢を藉りて以て北方派を壓迫せんとする、彼等獨得の以夷制夷の秘訣を行はんとするものに非ずして何ぞや。

◆且つ之を一方より見れば、在支英米人が、日本の勢力減殺の爲め段派排斥を目的とせる南方派と相呼應して仕組める脚色に過ぎざる也。此の淺薄なる詭策すら看破し得ずとせば、我對支外交は見事に彼等の陷穽に墜落すべきは火を睹るよりも明か也。

◆若し假りに國防軍及び督軍制度を、廢止したりとせよ、而して之に屬する幾十萬の軍隊を解散したりとせよ、世界第一の文明を誇る英、米、佛、獨等の復員すら、猛烈たる騷擾を惹起せしに非ずや、之が現在の支那軍隊に於て行はれたりとせよ、恰も猛獅や猛虎の大群を、開放せしと何ぞ異ならんや、想像するだに寒心に堪へざるに非ずや。

◆支那內部の混亂に乘じて、利權を奪はんと欲するものは、流民匪賊の橫行を、寧ろ便なりとする場合もあらん。然れども苟くも東亞保全の大任を有する日本は、斷じて斯る無謀は欲せざる也。否、斷乎として斯る無謀を爲さんと欲する者は、斷乎として退けざるべからざる也。



●大聲蓄音器大景品附責任販賣
本品裝飾縱横一尺五分高さ六寸用材桜樹四隅柱付頗る美麗高尚機械スタンダード原動機にてマメッツ部分は鋼鐵製腕金黑色エナメル塗金箔入押傳管ニッケル製回轉盤十吋回轉正確常に取外し自由又蓋上のブレーキにて停止自由になす聽音器スタンダード式強壁膜ラッパ花形ニッケル押出八枚瓣口徑一尺四寸號音保險A號機械箱一尺高さ一五尺四寸用材同轉盤前記同 保證附減價十八圓 十五圓 喇叭七瓣口徑一 運送費三圓 送呈
大景品 節小唄長唄浄瑠璃端唄新內大追樂歌唱歌其他流行曲目の內拔萃十種及時針二百本添呈す兩面一枚六十錢・音譜目錄無代進呈◎特約御望の方御相談す
發賣元 大阪南區高津四番町 帝國蓄音器商會 振替大阪一四六八三番

生活難救濟法ノ大發見!!
小資本ニテ高尚ナル趣味ト實益ヲ兼タル副業ハ鶉ノ飼養ニ限ル國產的
京城府觀水洞百十番地（大和商會東） 鞠生うづら園

株式 現物
御投資又は御處理の節は是非共完備したる弊店の地方部を御利用被下度願上候
東京市日本橋區南茅場町四十八番地 公債株式現物問屋 橋商會
電話浪花 特長三九〇六番 長一六七四番 四八七八番
振替東京四四七五七番 電信略號（タチ又ハベタ）
◎營業案內及橋日報御申越次第送呈◎

◎軍隊拂下大安賣
茶褐外套、毛布、冬茶褐小倉服、アイボーシャツ袴下、冬羅紗服、ジャケツ、軍帽、靴下、雨合羽
右特別大安賣仕候間多少に不拘御用命願上候
龍山元町二丁目 川本衣服店 電話五六、振替口座一五六九

▼理想的最新滋養劑▲
坪井工學博士 新發見 活力素
本品は坪井博士發見の特殊のフュルメントより成り其生理的作用は人體を組織する細胞中のプラスマの消耗を補給し白血球の働きを助長し、以て新陳代謝を旺盛ならしむるにあり。之を服用すれば疾病を治癒し、內臟諸機能を敏活ならしめ、健康を增進し、老衰を豫防して長く肉體美を發揮せしむ。
効果 ◎神經衰弱◎慢性胃腸病◎便秘◎脚氣◎リウマチス◎肺結核◎喘息◎產前產後及病後の營養補給に適應し効驗卓絕せるは日本內科學會等に於て實驗せられたり
◎有名藥店にあり 說明書進呈
定價 三〇瓦入 金壹圓五拾錢 十五瓦入 金八拾錢
東京市京橋區五郎兵衛町五（電話京橋一五九九番） 發賣元 活力商會 振替東京二二〇八六番
（活力素）

タンスは堅牢にて體裁よく且つ價格の廉なるは津村製造に限ります
京城本町四丁目 本町停留所より西（半丁） 津村簞笥店 電話一六七〇番

大正七年七月一日改正現行

（明治三十九年八月十日第三種郵便物認可）

◎皇祖を同くする鮮人に

祖先の歴史を教へよ

朝鮮神社には素盞嗚尊を奉祀するのが一等適しい

高木徳太郎氏の意見

朝鮮神社に素盞嗚尊を奉祀し度いと云ふ事を議會に建議した高木徳太郎氏は其趣旨について斯う語つて居る

我國は東洋の君子國として世界に比匹するものなき國體である而して我國の

◇忠君愛國 の精論は即ち我國皇祖皇宗の遺訓に外ならぬが此皇祖皇宗の遺訓は取りも直さず我が開國以來の歴史が即ち夫れである、即ち仁德帝の民は國の本なりと仰せられしことや醍醐帝が寒夜に御衣を脱がせ給へる御事は何れも現在の立派な社會政策の根幹である而して楠正成や兒島高德の忠臣の事實を教へるのも皆歷史で之れが我が國民に

◇感化を與 へることは甚大なるものである賴山陽三百年の幕府を倒したのも日本外史の偉力でないか此點から考へて朝鮮に徹すれば朝鮮國民と我が國民とは同一民族であつた昔て素盞嗚尊が父君毋君の兩神の御勅命を蒙つて根の國底の國に赴任遊ばされしは即ち現今の朝鮮である而して現在の

◇江原道の 春川に帝都を定め給ひて大いに社會政策を施し給ひ立派に朝鮮統治の端緒を啓けさせ給うたのである今日牛頭山即ち此所で此牛頭山神社こそは我が皇祖天照大神の御弟に在します素盞嗚尊である、又此神社は江原、慶尙兩道の民の信仰を集めて今に至るも參詣者が絶わぬ狀態である要するに現在の朝鮮人に

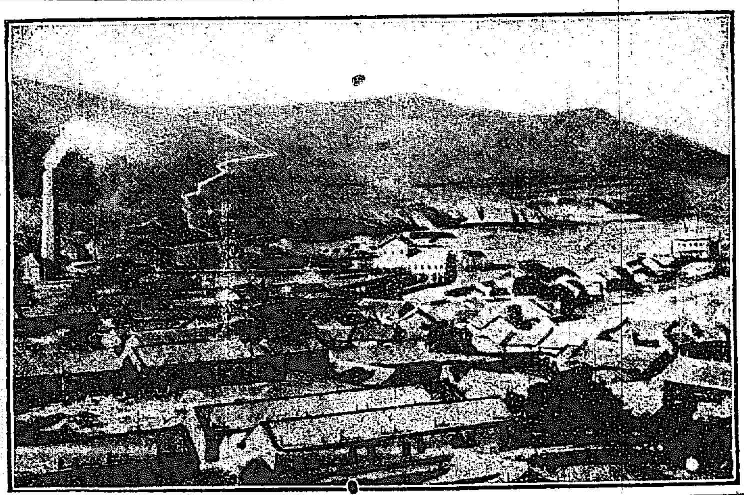
◇朝鮮建國 の歴史を教へしむるとは肝要のことであると共に朝鮮の祖先たる素盞嗚尊を朝鮮神社に奉祀するは必要なることと信じ今回衆議院に建議した譯である

◎本溪湖炭山

復舊期

影響は甚大

去る十一日本溪湖に於ける椿事は眞に豫想外とする所にして其復舊は一二箇月にて足るべしと稱するも一部專門家間には一箇年以上を要す可しと稱ふる者あり今回椿事を招きたる第二坑は一日の採炭量六百噸內外にして現今の製鐵用及び鞍山站製鐵用コークス原料として極めて重視されつゝある際なれば該坑被害の及ぼす影響は蓋し鮮少ならざる可く煤礦公司は目下混雜中にて詳細を知るを得ざるも何れ調查の上詳報す可し因に慘死者內田源六は同坑喞筒方として數年勤續の社員にて信任厚く將來大いに有望視されたる者なりしが生れは山口縣厚狹郡宇部村なりと（奉天特電）



火災を出せる本溪湖炭山

◎霞の空や花曇

春に現はれる氣象の種々

化を誘ふ風はまだ花を散らすの風となる、春の訪れと共に風も幽靄として雨も音なくシト〳〵と降る柳を芽ぐま、蕾を綻ばせて寒い

◇冬の殼 の中から麗かな春の景色を生ひたせる春の氣象は只なか〳〵に面白いものである二月の半ば三月初旬、梅が氣高く香氣を放つ頃はまだうすら寒い北西の風が頻りに吹き捲くる、それは西伯利の高氣壓が發展して寒氣を呼ぶのであるが此氣壓が衰へると今度は小笠原島の高氣壓が代るさうなると風は南東となつて氣候はポカ〳〵と暖かくなる、併し此季節はまだ暖かくなつたり、急に寒さを覺えたり、寒暖の風が交互に吹くので自然氣溫に關係して天氣も曇り勝となる、而して氣溫の暖かい時が即ち

◇花曇り と稱される、時として輕微な低氣壓の發生を促してしと〳〵と細雨を催す其雨は春雨である、低い春の空から降る雨は粒が細かくて、うつらうつらと藹やかに湯を散らすやう、柔かい芽生へを叩いても音もしない、粒が細かいので霧の如くもやつて遠望が利かない、春雨が煙るのも此處から來る、此が四月の頃ともなれば西伯利の高氣壓に衰へて太平洋上の高氣壓が獨舞臺となり南東の暖かい風が吹いて氣候は次第にポカ〳〵してくる、更に五月ともなれば氣象はカラリと變つて天氣が固定し好晴が續く今年も

◇櫻には もう間もない、ここであるが、やがて霞が棚引いてくる、歌や詩に現はれる霞は誠に結構であるが氣象上には中々困らせものである、之れは煙霞と云つて地上に近い空氣が割合に溫かくその上に冷たい空氣の層が橫たはつてゐる狀態の時煙に水蒸氣が結してしまふのでその煙が去りもやらず棚引く、之れを遠望したのが霞である、斯麻盛梅で五月上旬になると八十八夜の

◇別れ霜 が現はれて農民を苦しめる。それは時として大陸から高氣壓が移動的にやつてくるから氣溫が急に下がるので全く水蒸が欲しくなる而して六月に入ると太平洋の高氣壓が北海道から三陸方面に移つて入梅の現象を誘致するのである、奇しくて然も規則正しい四季の現象もかう原因を洗つて仕舞へば他愛がない

◎我軍隊の

苦戰に

滿洲州の露人は多大の感謝を拂ひ[illegible]報の公表されて以來同地方の露人は遙に我軍に

◇好意を示 し來り浦鹽[illegible]司令部に極東露軍の司令官イワノフ中將逸早く駈付け大谷將軍の手を握つてペンの走り書にて『世界の平和發展を害する過激派の討[illegible]なり』云々の眞情溢る、長文の感謝狀を認めたり又哥薩克軍の黑龍州[illegible]頭領ガモフ氏はハベロフスクな[illegible]

◇吾軍隊の 忘れざる所[illegible]

仁川期米

▲十四日後場久しく休會中なりし當市場も弱揆の圓滿解決を告げたるを以て今後場より當中の新規賣買を停止し先限のみ立會を開始し散會を告げたり

後場當中限新規賣買停止

▲先限 一三十二圓丁度一圓八十錢 九十錢五錢二圓丁度一圓九十一錢 二錢七錢八錢七錢六錢丸錢七錢五 [illegible]

[illegible] 前三錢四錢一錢三九十一錢二 錢一錢三錢二錢三錢四錢五錢六錢 五錢四錢五錢四三十二圓丁度五 錢二錢一錢三十二圓丁度一錢二 錢十錢一圓九十九錢一圓丁度一 錢二錢三錢四錢二錢一錢三錢二 三錢四錢五錢六錢七錢六錢七錢 [illegible]

仁川米豆取引所

十四日の五月限

後場 寄付 三十二圓丁度 [illegible] 高値 [illegible]

□警報 [illegible]低氣壓は約七六二粍を示し漸次東[illegible]向つて進行しつゝあり風强からるに[illegible]雨又降雪あるべし[illegible]

天氣 大風 [illegible] 曇但少雨

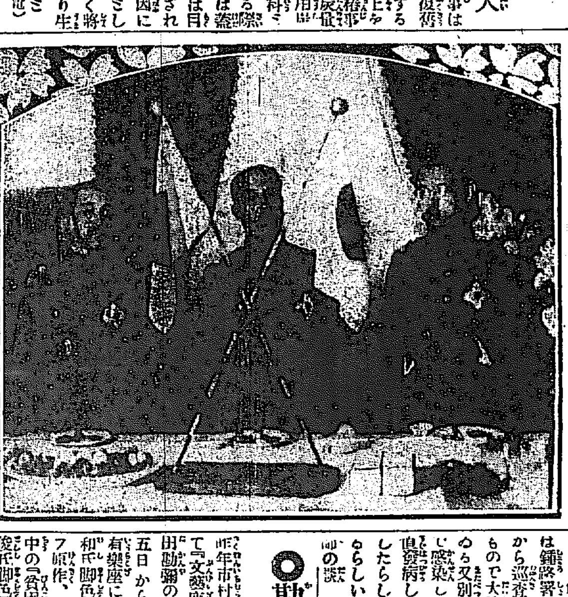
[illegible]

◎高田博士

再び名譽學長

早大の待遇復活

早稻田大學にては昨年新校規實施の際大隈總長より高田博士を終身維持員に推薦したるが今回維持員會に於て滿場一致同博士の名譽學長の待遇を復するとに議決せりと



陸軍記念日九段偕行社の祝宴に台臨せられたる宮殿下 右より北白川宮、朝香宮、竹田宮各殿下

◎朝鮮の禪宗は

形式的

坐禪と布教を別々に考へる

市內長沙洞妙心寺の後藤瑞巖師は朝鮮の禪宗に就いて語る『朝鮮は宋子學を週敎とした關係で悉べてが形式を尊重し內容を顧みない傾向がある禪宗でも坐禪と布敎濟度とを別々に考へてゐる、此間も

▲中央學林 の卒業生が來て愈々業を終へて歸國しますが將來自分等の踏むべき途に就いて御意見を承はりたい』と云つて來たから私は言下に『坐禪をせよ』と答へたすると『坐禪は年老いてから己の爲にすべき事で我々は布教に從はねばならぬのです』と云つた、そこで私は『そんなら君達の布教傳道は

▲耳から口 に甲る底の淺薄なものぢやないか禪と云ふものはそんなものではない坐禪をして腹からの力強い叫びで布教し傳道せねばならぬのだ』と云つたら其人は『然し本山ではそんな事を許さない』と答へた又數年前永平寺管長の渡鮮された時も朝鮮の禪僧が來て一樣に布教の方法を尋ねたから管長は坐禪の裡に體得するのだと云ふ意味の事を云はれたが

▲禪僧達に は會得出來なかつたやうである坐禪と布敎とを別個の物として取扱つてる朝鮮の禪宗はどうしても形式的であると、一時も速かに鮮人自らも覺醒せねばならぬ又自分達として此點に向つて指導を抑する考へである』

◎間島の不逞鮮人

支那軍隊と衝突

死傷四十餘名を出す

群集中に英國宣敎師

十二日午後消尹及び孟團長の連名にて間島地方に於ける鮮人不逞運動の妄を諭し若し騷擾等の事あらば斷然軍警の威力を用ふべしとの諭告を發したり

▲第二報 十三日午後二時に至り群集は日本人の名數住居せる市外龍井村に向け示威運動を起さんとする形勢あり孟團長は諭告に基づき制止を試みたるも應ぜず遂に支那軍隊發砲し鮮民側に死者十餘名負傷者二十名を出すに至れるが群集は未だ解散せず

▲第三報 龍井村に於ける死者は計十名群集は午後三時半解散せるが群集中には英國宣教師ありたるを認めたり（間島電報）

◎發疹窒扶斯

蔓延の兆あり

昨年來の流行性感冒が又復流行蔓延の兆が見えたけれども現在の處では未だ大した流行はない樣である然るに最近に發疹窒扶斯が蔓延の兆が見えて來たのは[illegible]して居る發疹窒扶斯は朝鮮には珍らしい病氣である病氣蔓延の系統は鍾路署に拘留された一人の發疹から巡査に傳染し一般に蔓延したもので大約三十名の患者を出して居る又別に某所の官吏が其出張先で感染して來たものか歸城すると發病した前者の系統は既に絕したらしく後者の系統が盛んになりらしいとは田中丸病院の上野院長の談

◎勘彌の旗上げ

東京有樂座で公演

昨年市村座を退き林和氏と提携して『文藝座』を率ゐる事となつた守田勘彌の東京旗上げ興行は、十五日から二十九日まで十五日間有樂座に於て、菊池寛氏原作、林和氏脚色『忠直卿行狀記』アンドレフ原作、森鷗外博士譯『人の一生』中の『貧困と戀愛』近松原作河竹默阿彌氏脚色『油地獄』の三種を上演する事に決定、目下熱心に稽古中である『忠直卿行狀記』は新進小說家として盛名ある菊池氏の原作に係り、史實を心理的に解剖した近代風の作品であるが此の方は却つて寫實風に演出し、その代り『油地獄』の方は思ひ切り新しい演出法を行かうと云ふ兩者の對照の中にも勘彌の並々ならぬ用意が見はれる尙ほ一座には帝劇女優初瀬浪子、櫻井八重子、鈴木歌子も援助加入大いに活躍すると云ふ

◎西伯利へ憲兵

小倉より出發

日下部中佐以下

小倉憲兵隊長日下部中佐は西伯利出張を命ぜられ十八日出發すべきが同中佐は西伯利にて憲兵司令官たるべしとの說あり小倉憲兵隊下士以下廿三名も同時に出動すべし

◎經濟的な味

噌代用品

京城の人が發明

食糧問題の喧ましい此節當地泰和洞の所あさ子さんは頗る經濟的で實用な味噌の代用品を完成した其のあさ子さんは『それは妾の二ケ年の實驗で漸く成功し可成多數の人達に賞驗して戴つたものです』と冒頭して語る『その味噌代用品と云ふのは豆粉の入らない

◇酒の糟 を篩で練つたもので分量は糟一升（價格五錢）に對し水百匁七錢食鹽二合（二錢）を適當の水でよく練ります そうして味噌汁の代りにするのですが是れ丈け作つて置けば三ケ月內外として先づ一ケ月半位は大丈夫ですから一人一日の消費高も價格に見積つて見ると僅かに一毛六糸位にしかなりません之れを味噌に見積つて見ると一人一回分が一錢三厘ですから細かい點に於て非常に德になります村井ら弦子さんの話を持ち出す迄もなくいか是れ確かに脚氣や胃結にも効がありますす是は妾が二箇年間の經驗で保證する[illegible]

◇鍊臭い 嫌ひがありますが最初試みる人には鍊臭か[illegible]是れはホンの當座で忽ち馴れて參ります諸物價の高い折柄家族の多い家では之れを使へば非常に經濟になるは勿論[illegible]易い點から云つても[illegible]譯も分らない人々には懇切に敎へるとの事である

◎米國兵多數

邦人に暴行を加ふ

天津日本租界の出來事

十一日天津日本租界遊廓にて米國兵と遊廓側との間に喧嘩あり翌十二日米國兵多數我租界內に入り突然通行中の邦人に暴行を加へ商店に亂入するなど傍若無人の暴擧を爲したる爲め我官憲は非番巡查を召集し我駐屯軍も亦居留民保護の任に當れり右に就き我官憲は目下米國官憲と交涉中なり（天津電報）

◎騷擾下火に向ふ

京畿道

▲安城 十一日午後八時群衆約五十名玩具用の輕氣球を飛揚せしめて萬歲を唱へたるを以て直ちに解散を命じたり

黃海道

▲殷栗 十二日正午長連に耶蘇教徒を中心とせる群集約三千名示威運動を開始せしを以て首謀者若干名を檢擧せり

▲松禾 十二日午前十時天道教徒を中心とせる暴民約二百名は松禾憲兵分隊に來襲して暴行を極めしを以て制壓を加へ退散せしめたるが暴民側重傷者一、輕傷者四を出し補助員二名輕傷を負へり

咸鏡北道

▲吉州 十二日約千名の群衆は城內に來襲せんとせしを以て制壓を加へ解散せしめたり

▲城津 同地の騷擾は耶蘇教師英國人グレーソンが主となりて煽起せしものなりとし鮮人良民一同は彼を殺害すべしと言ひ憤慨したるに依るものなり

◎浦鹽の鮮人

民會閉鎖

十三日浦鹽發十四日其筋着電、新韓村民會は本日午後露國官憲に依りて閉鎖されたり

◎女學生引致

校長は壞國人

去る十一日釜山鎭に於て鮮人百餘名が不穩の行動に出でたる際壞國宣敎師の經營たる日新女學校生徒は其中堅となりたる事判明し十二日約十三名の同校女學生引致されたるが取調べの結果彼等は舊韓國國旗約五千枚を白金巾にて作製し同志に配布し示威運動を開始せんとせしも其筋の警戒嚴なる爲失敗に歸したる事判明國旗一枚旗竿三十本を押收したり（釜山）

◎廊下鳶捕はる

前科二犯の曲者

原籍岐阜縣加茂郡坂祝村當時住所不定土工小島忠次郎（三七）は前科二犯を有する曲者なるが去月廿七日京城府蛤洞新美源一郎方不在中に忍び入り衣類四十三點價格七百餘圓を窃取せるを最高格として一月中より總督府總督府醫院南滿鐵京管局龍山郵便局其他各官廳會社の構內に於て十數回に亘りマントオーバコート其他の物品を窃取し居たるが去月末本町署の手に逮捕され十四日檢事局に送致せられたり

◎補助員を脅迫

江原道杆城郡高城面東里宿屋營業李基復（三七）は自分の弟李基鼎が賭博犯により憲兵補助員李鳳植に檢擧されたるを恨み去月廿三日夜右李補助員方に赴き種々暴言を吐き更に翌廿四日朝同人が出勤の途中を待ち止め種々脅迫をなしたる上所帶刀を捕へ軍帽を奪ひ捨て且つ毆打を加へたる爲高城憲兵分隊に引致され山法院支廳に押送されたるが審理の結果笞六十に處せられたり

◎寢臺車値上

滿鐵安東縣線の寢臺車使用料を四月一日より本線同樣上段三圓下段五圓に値上げする旨發表したり（安東縣）

○一世一代淨瑠璃初日 竹本京枝一世一代淨瑠璃會は御靈及び裝飾りも美事に出來上り頗る盛なるが初日（十五日）の語り物次の如し

太十二號 御殿（千代）堀川（陸奧）[illegible]（叶酒屋（京雀）忠四 旭升 柳 如燕）王原 盛山 伊賀八（奈良梅）三味線 小庄改め紋弥、三造、奈良梅、猶若

灯ともし頃

▲茲數日間騷擾の低氣壓に襲はれて居た商店も日和見的にポツ〳〵店を開けるやうになつた▲妄動者に脅かされて商賣を休まされたのは聊か氣の毒だが其反面にはもつと氣の毒で而も滑稽な話がある▲と云ふのは何でも店を閉め始めた當時、つまり獨立實現を夢みてゐた當時米國大統領ウイルソン氏が入城して鍾路通りにやつて來て獨立演說を開いて萬歲を浴びせかける段取りだつたさうだ▲ところが待てど暮せどウイルソンは來て呉れず萬歲の聲は咽喉で喰ひ止められ商賣は出來ず、之は多分瞞されたのだらうと憤慨して居る連中が多いとか▲イヤハヤ氣の毒な話でウヰルソン氏も待ち呆けを喰はすとは人が惡い

◇不良少年の心を唆る

綠色の女

艶めかしき流行の新裝

麗かな春の陽は柔かな大地を溫めるやうに溫めて死したるものの生命を呼び起すやうに畫を撫でる軟かい風が強い土の香を鼻腔へ差込むやうに運んで來る綠色の新しい女の著物が自らなる

◇眩ゆい情調 の閃きを己が內部に反映するよりも刺戟に敏へるものをして益狂はしめる憂ひがある聞くだに忌まはしき不良少年何々團何々組の跋扈も蕾の綻ひに伴れて激しくなるこれ等の誘惑に罹る哀れな[illegible]らう誰しも可愛いものは女の子である而して女の生命は容姿である美しい

◇流行の著物 を著せ遂行く人々を振向かせるのも親として愉快を感じないでもないけれども—誰ぞ知らん是れが不良少年の心を唆り彼等が乘ずる絶好の機會を血にて居る事で僅に一回と雖も彼等の心を唆るやうな事があつたら其は大變である彼等はあらゆる手段方法を盡して誘惑し陷れずんば止まぬのであるから怪しげなる

◇娘への手紙 に注意を怠つてはならぬ附添ひの女中にも氣を付けねばならぬ彼等の惡辣なる仕々にして先づ其女中附添ひの者を誘惑し然る後に令孃に及び[illegible]なきの毒手を縱橫無盡に揮う事がある艶なる容姿は年頃の娘に禁物端正にして世間並に男の心を

◇唆らぬ程度 に止めて欲しいものである御化粧なども此の程度を超さぬやうにありたい單獨の外出も危險を伴なふものである又女中附添ひ等も決して安心が出來ない外出には母又は父の同道が一番安全である髮飾やショール、ベールや持物履物に至る迄刺戟の強いものを避けられたい殊に群衆の中に入り物見遊樂は相當の保護が必要である

演藝案內

有樂館 電話八百六十七番
三月十五日より優秀特作品提供 早川雪洲主演 ▲大活劇『大なる犧牲』全三巻 ▲人情劇『浮世』全五巻 ▲悲劇『此姉妹』全五巻 [illegible]

壽座 京城本町 電話五七八
三月十六日より替り狂言 前狂言 西郷吉之助 巡遊記 ▲切狂言 [illegible]

黃金館 電話（昼間）二二六六（夜間）二二六七 三月十四日より ▲大活劇 殺生石後日譚 四巻 ▲悲劇 子守唄 四巻 ▲連續活劇 第六 鐵道王の娘 第十一第十二篇

浪花館 京城明治町 電話二六〇
浪花節芸新名鑑 桃中軒北海入道一行 三月七日より 御國の花 宮本左門之助 義士傳 吉岡又三郎 法庭の二婦人 寛世匿史の戀 村正改心錄

大正館 櫻井町 電話八七三
三月十一日より公開 理想的大寫眞來る！ ▲米國パラマウント會社近作 デブ君の女裝 全三巻 ▲七少年 全五巻 ▲乃木大將實傳 全六巻

壽館 本町一丁目 電話一〇五〇
十四日午後六時より 旭扇會支部 第十二回温習會 [illegible]

強胃消化錠 マーゲン 大阪 森田保榮堂

愚母タカ儀豫て病氣の處養生叶はず昨十三日死去仕候此段辱知諸君に謹告仕候也
追て葬送の儀は十五日午後三時自宅出棺南山本願寺に於て執行仕候
京城旭町一丁目七十六
男 鈴木駒三郎
妻 ヤス

開業廣告 哈爾賓ボレワヤ街 北滿ホテル 電話五三一番 電信略號ホテ 客室六拾 [illegible] 位置便利 和洋食共御隨意 閑静清潔

京都產 金銀 諸箔鈴 黃銅鈴・齒科用金箔 無地金屏風・押紙 右各種製造販賣 京都市御幸町御池南入 堀 至善堂 電話上一五五九番 振替大阪六四四番 大阪支店 大阪市西區南通四丁目 電話西八八七番

乳母入用 生後八十日の男子乳母至急雇入たし 特別高給御相談の上 辰巳 安東縣三番通七丁目

登錄商標 本椿香油 本椿ポマード 毛を黑く長くつやを出し 赤毛くせ毛ぬけ毛折毛等を防ぐ 宮內省御內儀初め九條公爵、其他華族方御常用之榮を蒙る 本舖 大阪西横堀 三宅堂

金牌受領

朝日ヴァ井オリン ピアノ、オルガン 都山流尺八、明笛 琴古流尺八、ハモニカ マンドリン、信號喇叭銀笛 大正琴 新案特許ヴァイオリン 調子笛 [illegible] 樂器文房具 其他 [illegible] 大阪市東區心齋橋筋南久太郎町 三木樂器店 三木佐助 振替大阪六三三

今回西伯利出征の日本軍が擲へる多大の犧牲に鑑み鳥取果汽艇及び……名刺を差付けて謝辭を述ぶる者あると共に其の親友的援助は生涯小……堀少佐以下全滅當時の如きは浦……意を表したりと

朝鮮の酒

◇朝鮮製酒の缺點と◇ 改良すべき點

左に掲ぐるは釜山に於て催されし朝鮮酒品評會の席上に於ける……試驗所技師……の談話なり(釜山)

余は朝鮮に於ける清酒醸造法に就ては充分の知識を有せず實際諸君の經驗法並に醸造法等を知らず只京城仁川並に今回本酒會に於て初めて實狀を知るを得たるのみ故に當地(釜山)に於て實狀を視察し又道廳技手より聞く處に依れば此の地は主に在來法に依り又は山卸廢止法を採れるものあり他の地方にありては速醸法又は加酸山卸廢止法に依れる者あるも孰れも內地に於ける醸造法と形式とに依れり今回度支部に於て調査せし處に依れば朝鮮に於ける大正六年酒造年度の

◇消費高 は自家用酒三十七萬石を除き八十萬石なり而して如何なる經過をなしたりやと云ふに大正五酒造年度に於ては六十八萬六千石なりしが大正六酒造年度に於ては八十萬石となり即ち一萬一千四百石の增加をなせり而して鮮內醸造高と移入高との關係を述ぶれば移入酒七千六百石を減じて鮮內醸造高は大正元年に於て二萬四千八百石なりしが大正六年には四萬三千八百石なり即ち一萬九千石を增加し著しき發達をなせり然るに七千六百石の內地移入酒の減少は果して鮮內に於ける諸君の努力によりて之を防ぎ得たりや否や果して然りとせば誠に欣快に堪へざる所なりと雖も若し然らざれば朝鮮に於ける醸造業者の發達としたりとて安心すべからざるなり即ち此の移入の減少は內地に於ける經濟界の好況により供給の不足を生じたると一方に於ては職工不足の爲め運賃騰貴の結果にあらざるか果して然りとせば內地の經濟界に復し需給關係さなれば再び移入增加すべきは疑ふべからず而て其時機到來すべしとせば之に對抗すべき準備を必要とす之れ單に余の想像のみならず寧ろ之を信ずるなり故に之に對抗せんには之に競爭すべき準備を必要とす競爭すべき準備とは即ち內地酒に等しき

◇上等酒 を醸造し以て之に對抗するの必要あり然るに京城仁川に於て實見し又今日此品評會に出品せられたる酒を見るに何れも當のものなきに非ざれども忌憚なく之を評すれば一層努力する必要あり即ち當地の酒は色合良好なれども之の點は最も研究すべき要點なり然して當地の酒は風味あると共に鮮一般に風味香氣に乏しき感あり之等の缺點を除かば內地移入品に對抗すること困難ならざるべし色の赤味を帶べるは米の關係ならんと思料す之れ昨年以來の案にして本年忠清南道より神力を取寄せ試驗しつゝあるも一回の試驗にては斷定を下す能はざれども其結果に依り大體に就て諸君の參考となるべきものを提供するを得んと信ず余の云を俟たず酒は

◇微生物 の作用及び化學的の變化に依るは諸君の熟知せる所にして醸造は主として微生物の作用により火入後は化學的變化なり然るに朝鮮に於て諸君の使用せらるゝ酵母等に就き充分研究を遂げ居るや否やと云ふに余は未だ充分なる研究を遂げ居らざる樣思考す之れ等は好く研究し優良酵母を使用することも必要なり其種類は如何なるものを使用すべきやは明言し能はざれども酵母の種は卸入用に應じ道の技術員に相談の上如何樣なる方法をも採る可し次に

◇桶の手入 に就て聊か述べんに內地の如く充分に行き屆き居るや否や一方朝鮮に於ける火保の狀態は良好なるが如し之れ氣候の關係上內地に比し火保良好ならんと想像せらる即ち空氣の乾燥する故ならん火落菌の最も多く繁殖するは梅雨期又は秋期にして盛夏に非ず要するに朝鮮に於ける火保の狀態は良好なるを以て桶の手入を省略するには非ざるかの懸念あり然れども桶の手入の如何により酒質に對し影響を及ぼすこと大なれば單に安全に貯藏するのみの爲めに非ずして酒質に關係を及ぼすことをも考へざるべからず次に參考として

◇水に就て 述ぶれば京城仁川及び釜山に於て多數水道水を使用せり軟水必ずしも不適當に非ざるも醸造の困難なるは必然なり故に相當の硬度を要す軟水を使用したるもの硬水を使用したるものとに於て古酒となりて軟水を使用したるものは硬水を使用したるものに比し劣るなり然るに廣島の西條及び福岡等に優良酒有るに非ずや之れ反問せらるゝならんも是等の地方に於ては相當研究の結果優良酒を醸造し得るなり而して軟水を使用するも硬水を使用するも敢て差支なしと云ふ種々の實驗又は技術員の研究等により

◇軟水醸造 の酒は不利なりと稱するを得而して軟水又は硬水を使用するは米に關係を有す此地に於ける醸造家は指精白米を購入するも米は自家にて精白するを可とす即ち米を白くしたるものを使用するが故に水に關係するものにして除り精白せざるものを使用するには軟水にて可ならんも優良酒を醸造するには成るべく精白したるものを可とす從つて硬水を必要とす之れ即ち微生物の營養となる米の黑き部分を少くするを以て之を補ふ爲めに微生物の營分を含む水即ち硬水を選ぶべきは理の當然なり

◇最後 に一言諸君に希望すべきは技術者に對し研究材料を提供せられんことなり如何に技術者と雖も材料なければ研究し能はざるを以て可成多くの研究材料を提供し其研究の結果を參考とし優良酒の醸造方法を研究せられんことを希望す

◎倉庫が一杯で 荷揚の處置に困る 船渠完成と仁川

仁川港船渠完成以來頓に入港船舶は增加し移入貨物の輻輳其極に達し埠頭荷揚げ山積を爲せる有樣なるは既報の如くなるが之が荷捌きに就ては陸路の運送捗々しからず日一日と複雜を來すのみなるを以て此際何等かの方法を講ぜざれば將來の入港船舶に對する滯荷に支障を來し頗る重大なるものあるべきを以て直接移入貨物の取扱ひに關係せる仁川の各運送業者は此の善後策を講じ居れるが當局に其の許容を願出で而も元より倉庫の施設に就て交渉する處ありしも元より設備の餘裕なきを以て今遽に其要求に應じ能はざるの事情あるも之を此儘に放任すべきに非ざるにより何等か適應の方法を講ずべしとの事に歸着して一同引取りたり要する緊急事項として此際特に鐵道の

輸送力 を增大せしめ以て鮮詰めの倉庫を一掃するの外術なきも鐵道に於ても國葬以來旅客の往復激增し主として客車の運用に意を盡したるの結果當然貨車の配給に支障を生じ爲に幾分最近の貨物輸送力を減じたるの憾みあるも今や漸く平常に復せんとする時期なるを以て近く相應の貨車廻りあるべく豫想せられ居れるが兎角仁川埠頭の荷捌不能に極度の困惑を爲せる折柄なるを以て鐵道當事者も特に之に對する充分の考慮を費されん事を要望しつゝあり(仁)

申込殺到=締切日近し

德壽宮國葬畫帖

豫約部數 二千部限

此の好期を逸する勿れ、此の好記念物を忘るゝ勿れ、締切期日切迫す、躊躇せば最早手に入らざるべし。官衙、會社其他の團體より申込續々。地方の諸君！諸君は朝鮮空前の國葬儀を見たりや。歷史家よ。諸君は此の德壽宮畫錄を以て花の如き文字なりとせずや。

定價 特製一冊 金參圓五拾錢 上製 同 金參圓(特製唐木仕立紙表紙箱入片面摺)

豫約價 特製一冊 金三圓 上製 同金貳圓五拾錢(上製唐木仕立紙表紙箱入兩面摺)

豫約方法 極上等アイボリー紙五十枚以上 上製は其半數 寫眞銅版凸版百個以上 申込期日大正八年三月卅一日限り期日經過後は原價に復し販賣するも餘分は僅少に付成るべく豫約せらるゝことを望む豫約部數二千部申込の際證據金として特製は金壹圓上製は金壹圓五拾錢御送附を乞ふ 製本は三月末日以後、申込順序に據り引換小包郵便にて發送す

發送方法 京城市內は無料朝鮮は特製上製共一冊十八錢とし購買者の負擔とす

發行所 京城日報社

後策は昨日十日午後四時慶田組に於て集會を催し種々協議する處ありたり元來倉庫の

收容力 は埠頭現存の四棟の倉庫を以てしても內から程度あるに不拘近來雜貨其他の輸入品は頓に激增し毎日入港船舶の輻輳を見つゝあるの狀況にて到底現在のまゝにしては之等夥多なる移入貨物を收容するは不可能なる事明らかなり只此の收容力を比較的容易ならしめんとせば鐵道の輸送をしてより多く其能力を發揮せしむるにあるも鐵道の輸送力たる又頗る貧弱にして最近に於ては殊に

貨車の 不廻り相踵ぎて一過ぎざる爲め運送店に數車を數ふる近く入荷すべき豫定艀の荷捌きに困難を感じ之を如何にすべきかの問題に逢著せり之れが爲當業者は倉庫以外岸壁前に野積の方法を講ずるの必要に迫られ同業者は相携へて

◎當選者(裡里) 裡里學校組合會議員選舉の當選者左の如し 田中宗次郎、大木房男、島谷秀三郎、坂井信識、大久保實英、土重仁作、笠松梁行、堂本五郎松

◎採木公司度支部長(安東縣) 鴨綠江採木公司度支部長近藤鶴太郎氏死去後の後任は人選延する故を以て三月十日附にて參事大津俊氏をして臨時度支部課長事務取扱を命ずる旨辭令ありたりと

◎出張徵納(大田) 大田學校組合に於ける大正七年度戶別割總額は一萬二千三百圓にして之れが未納總額金二千七百餘圓なるを以て年度末に際し其整理をなすべき必要あるより左記日割に依り出張徵收をなすべしと 三月廿日及廿一日(第一區)同廿三日(第二區)同廿四日及廿五日(第三區)同二十六日(第四區)同二十七日(第五區)

◎木浦の大祭 松島神社十年祭

木浦松島神社は太神宮を奉祀せるは本年十月を以て十周年に相當するを以て崇敬者は此際記念大祭を舉行すると同時に諸設備を完成せんとし事業費に六千三百五十圓を計上し尙祭典費其他一千百圓として去る九日委員會を開き滿場一致を以て可決し更に常議員として總代の外木村健夫、藤森利兵衛、西山吾久平(朝鮮銀行)永見京造(十八銀行)松井邑次郎、村上直助、富家善太郎(會社)長野虎太郎、森田泰吉內谷萬平の十氏を推薦し而ち神饌側は崇敬者總代安藤孝氏入城不在附合參集に決定する筈なるが鮮人有志の爲め同氏歸木次第更に鮮人有志委員の選定をなし詳細の協議を遂げ着手する筈なるが其事業の大要左の如し(木浦)

(一)御鎭祀及記念館建築 (二)社務所、神饌所(現代日本名家の和歌詩賦俳句の揮毫を乞ひ一大經畵帖を編成す)(三)神輿購入 (四)御神殿の地上工事 (五)社務所移轉 (六)拜殿增築 (七)石築表道 (八)住吉稻荷社殿 (九)記念碑建設等にして追て神社附屬公園の設備も完全にせんとするにあり

◎金銀建問題(安東縣) 安東貿易商界の一問題として昨年十二月來の懸案にかゝる支那商對日本商人間の金建、銀建、問題に就ては相方圓滿の解決一日も早からん事を希望しつゝあり日本商人側に於ても再三凝議したる結果三井出張所主任永原正雄、鈴木商店出張所主任南馬之助、三省洋行陳谷孫七の三氏を代表者として目下折衝を重ね支那側の回答を俟ちつゝある由なるが早晩何分の形式を以て解決を見るならんかと云ふ

◎司法事務(大田) 公州地方法院大田支廳に於ける本年一月より二月末日迄取扱ひたる事件は民事四十一件刑事五十四件にして昨年に比し民事に於ては六件の增、刑事に於ては二十件を減せり而して檢事の取扱件數は百十件なれば起訴以外の五十六件は不起訴なり未登記は六百五十二件登數三千二百余にして昨年の八百五十六件に比すれば件數に於て二千九百廿八件減し登數に於て二百七十二件を增したり

◎積んだ米 橫濱初航好成績

仁川と群山と木浦より

朝鮮西海岸對內地橫濱阪神間就航の初航船日本郵船會社永陵丸は十一日仁川入港十二日出港したるが目下朝鮮の現狀として內地移出の貨物は船舶と最も荷物に關係の折柄なれば初航船永陵丸の積荷に就ても亦頗る其成敗に困難なるべく見做せられつゝありしが西海岸各港に於ては當局の意のある處及び兩船會社の厚意に對し甚だ初航船に積荷不足を生ずる如きは最も遺憾なりとし節約機關の決議を敢て追込みにて仁川も約一千七百石の積荷を出し群山亦一千四五百石を積むべく木浦にては木村商議會頭極力盡力せる結果約二千石の移出を爲すべく豫定なり斯くて初航路永陵丸に頗る好成績に第一回の航行を爲すべし(仁川)

◎小學教員渡米 ……米國の小學教育視察の途に上るべく去る十日安東出發內地に向ひたるが來る四月二十一日橫濱解纜のペルシア丸にて渡米すべしと(安東縣)

廣告の性質 ‥‥定義と効果‥‥

◇米國の廣告料廿億弗◇

廣告を研究せんとすれば他の科學と同じく廣告とは如何なるものであるかと云ふ事を講究する必要がある色々議論があらうが自分は廣告の定義に關して次の如く思ふ、廣告とは消費貨物の知識を公衆に普及せしむる有効なる要求を生ぜしむる一種の教育であると述べたいので、或る廣告は他の公知方法と區別があつて單に一般に報知するに止まらずして之によりて經濟的の行動を誘致するが肝要である左れば廣告はリッツン、セールスマン即ち賣り子た販賣人と稱しても宜いのである廣告の力は劍よりも強しと奈翁が言つたが三越とか三輪とかクラブ又は仁丹とか云ふ名稱は全國の老若男女に熟知して居るのは全く廣告の力である米國のサターデーイブニングポストの如きは

廣告料一頁一萬圓

と云ふここで同國人が新聞雜誌に投ずる廣告料の年額は實に十二億弗乃至二十億弗であるのを見ても如何に廣告術の盛んなるかゞ判明する廣告は斯くして近代商業生活に一大勢力を有するものなるに拘らず一般實業家が日本に於ては等閑に附して居る嫌ひがある勿論販賣の力は製造法の改良とか大生產を行つて製造の改善原價を圖るとか其他社會經濟事情、市場の狀態等と大關係を有するから廣告の力にのみ賴むことは出來ないが廣告が販賣上大切なる要素である事は

忘却してはならぬ

ここである廣告が近代商業に盡して居る其效果は實に多大である先づ之を舉ぐれば新欲望を生ぜしめ公衆に快感を與へ、家庭の勢力を減じ商業組織を單純にし勞費節約の機械を社會に示し生產を增加せしめる等列擧に遑がない程である(平壤支局一記者)

◎麻布の自作自給

今日にては支那製廠織物の輸入を殆ど防止するに至る(平壤)

平壤にては近年殆ど支那產廠織物の輸入を見ず最近二三年來之が內地產輸入全然皆無となり只僅に小口の支那麻織物が仁川より供給されしに過ぎず京城釜山新義州等より僅少の供給を受け居れるのみなり尤も平壤に於ける本品の取扱ひ商賈は安東及び朝鮮人を主とし內地人は極めて稀なり而して平壤にて消費さるる麻布中該支那產に對する競爭品として舉ぐべきものは平南產は黃海道及び南鮮北鮮等にて平南產は寧布(寧邊)陽布(陽德)德布(德川)孟布(孟山)にして其他は安布(慶北)亭布(忠淸)北布(咸南北)等なり而して平南產は織地厚くに於て五百尺物の中等以下のものに酷似せるが品質良好にして割安なるが爲め需要頗る多く特に四五月頃に在りては本綿類交換用として本品の出廻り旺盛を極め平壤への電報多額を算し居れり今之を平南產麻布と支那產との品質及び價格の比較を見るに支那產五百尺物(中等品以下のもの)は織細く織地薄く縫節少く重級輕きに對し平南產は織太く織地厚く縫節多く而も重級重し價格は支那產一尺十錢に對し平南產は七錢にして非常の差額あり品質に於ても染色なきも平南產は未だ品の種類少く支那產の如く多樣ならず且つ原織精練大なるもの多ければ是等に改良を施さば全然支那產を壓倒し輸入を阻止するや敢て至難の業にあらざるべし

社告

西村綠也

右者本社淸州通信員に候ひしも退職致候に付自今本社とは何等關係無之右廣告候

三月十日 京城日報社

商況

東京現株中値

十二日中値

東拓	七九、〇〇
同新	[illegible]
朝鮮銀行	一七七、五〇
同新	[illegible]
南滿鐵道	一四七、五〇
第一新	一二五、五〇
第二新	七五、〇〇
京城電氣	一四九、〇〇
同新	一七、〇〇
南滿製糖	[illegible]
朝鮮瓦斯	一八、五〇
商船	一四〇、〇〇
同新	九四、〇〇
郵船	九二、五〇
同新	九〇、五〇
鐘紡	一六九、〇〇
同新	一四八、〇〇
東株	二二〇、〇〇
同新	二二〇、〇〇
朝鮮興業	[illegible]
寶田石油	一〇七、〇〇
日新	五〇、〇〇
橫濱取引	九一、五〇

東京株式特電

十二日後場引値 [illegible]

東京期米特電

[illegible]

大阪株式特電

十三日後場 [illegible]

大阪三品特電

日場	
二月限	四一一、〇〇
三月限	[illegible]
四月限	[illegible]
五月限	[illegible]
六月限	[illegible]
七月限	三六九、〇〇

大阪期米特電

[illegible]

神戶特電

十三日後場 三一、五五 三一、五五 三一、四六 十四日前場 三一、七〇

下關期米特電

十四日前場 探算な無事し強き着き…を喚び一面各地高の牽制を受く

雜報

◎正米小締まる 內地期正米の立直りに多少刺戟を受けつゝあり…

◎小口割安の賣物は弗々絕えず…

◎支那粟下押し

昌圖物の十三 三四十錢に賣

買行はれしもあり

◎葡萄酒感値上

◎香深昆布入荷

之が入荷 香深

◎白米一三三十錢

白米として三三十七 圓處に當る

七圓八十錢を唱へ最底三十

一俵賣に

石建三十八圓二 十錢

更値下

行なかるべし

◎鮮白引弛む 更に五十錢方

低落

◎染料

◎雜穀取引閑散 著しく軟化 賣物の多き

の增加は免るべからず 更に投物

落三割乃至五割程度の低

下關相場

各地商況

◎群山米況 十一日

生魚市場

釜山正米市場

神力三十三錢平均一圓

高唱

京城正米

◎木浦米況 十一日

引締 三四十錢

南大門廻穀

仁川正米

神力三等合格 三十二圓五十錢 八十錢當

仁川期米

十四日前場 休會

十四日後場 立合開始す

先限三十二圓 丁度ど寄付 百三丁の下値に發會 跡一圓八十錢臺落込

市場雜觀

相俟つて正米の引締

▲解合値段一定

二圓二十錢見當 先限三十

內氣配

定中限三十三圓二十錢 先限三十二圓五十錢

總解合の方針の步進

合の承認 續々現

勢 底入模樣の形

本日後場より立會開始

北濱たより

仁川米豆取引所仲買人
廣澤正次郎
仁川海岸町三丁目
電話長六〇五番

米穀仲買店 京城
金子惣一

仁川米豆取引所仲買人
大五仲買店

仁川米豆取引所仲買人
仲買店

京釜線（南行）　同（北行）　關釜連絡　京義線（北行）　同（南行）　京仁線（仁川行）　京元線（北行）　同（南行）

毛谷村六助　卅六番角力

百七十席

桃川桂玉口演　浪上義三郎速記

秀吉公が朝鮮征伐を思ひ立つたといふのは、舍弟大納言秀長公が逝去すると、間もなく惣領の捨丸様が早逝いたしました、秀吉公愁傷一方ならず、此の上は古の北條五代の時頼に倣らつて、菩提の爲に剃髮して諸國廻國に出ようと仰せられました、大谷吉隆、石田三成、前田德善院などがお止め申したがお肯き入れなく、一同心配をして居る、處へ上つて參りましたのは曾呂利新左衛門、挨拶をして奧へ通らうとすると、石田三成が　三『コレ新左、今日吾々共此處に於て評議をいたして居るに、汝罷り出て餘計な事を申すには及ばん退んなさい　新『是は石田様のお言葉でございますが、私とても御扶持を頂戴をいたして居る者、喜びは喜び、悲しみは共に悲び、次第によつては随分各々方の及ばぬことでも私は勤めて御覧に入れませう　三『他事では無いが、此度殿下御舍弟北に捨丸君、御早逝に就て菩提の爲剃髮遊ばし明年より諸國廻國いたすと仰せ出された、依て一同心配して御意見を申上げた處お肯き入れが無い、何うしたものと吾々相談をして居た處だ　新『成程、其の御意見は私にお任せ下さい　三『吾々の意見さへ肯かぬものを　新『此の新左衛門が一言申上げれば忽ち御承伏歎みになります　吉隆『然らば何分頼む　新『委細承知仕まりました』と新左衛門は直に御前へ出ました、一同の方々は何うならうかと次の間に様子を窺つて居ります新左衛門御前へ出で御機嫌を伺ふ　秀『オー新左か、能う見わた　新『只今私、承はりまするに、主君には何か御剃髮を遊ばすとのこと

秀『左様、此度予は出家をいたして最明寺時頼に倣ひ、廻國をいたす心得ぢや　新『ヘエ面白うございますな、然しお供には誰をお伴れになります　秀『細川幽齋を伴れて參らう　新『それは叶けますまい、深山などへ入りますと猛獸が出ませうか　秀『ウム、加藤福島を伴れて參らう　新『それも叶けません、天狗變怪の出た時にはそれを退治る程の者でなければなりません　秀『加藤福島なれば退治いたす　新『私の舍弟彌助と申す者は、度々天狗を退治て居りまする故此者をお伴れ下さる様　秀『ハヽア、彌助は天狗退治の名人であるか　新『左様でございます　秀『左様なれば供は彌助一人を伴れて參らうが、何處ぞで天狗を退治たことがあるか　新『左様にございます、先達鞍馬山に於て天狗を退治いたしました　秀『ハヽア、何ういふことをいたして退治たか、其の物語りをして聞かせろ　新『委細承知いたしました』お次の間に居りました三中老の方々は大變な事を云ふ奴だと呆れて顔を見合して居りました、此時新左衛門は膝を進め　新『恐れながら舍弟彌助が天狗退治をいたしたお話と申すのは、或時彌助が鞍馬山を通行いたしまして　秀『ウム　新『餘りに草臥ました處から木の根方に腰打掛て休み、ウツ／＼と居睡りをいたして居る處へ、ガサ／＼といふ音がいたしました、ヒョイと目を醒して見ると、恐ろしい大きな山伏が現はれ、額に兜巾を當て、胸に鈴を掛け柿色の衣を著し金剛杖を突いて彌助の前に突立ち　秀『ウム　新『ハテナ是は何だらうと能く見ると、恐ろしい高い鼻をして、コレ彌助、吾は鞍馬山に住む天狗だ、靈山を凡體を以て踏荒した奴、一と呑にしてくれるかと云はれて、彌助身體縮み上り、腋の下から冷たい汗が流して身の毛が彌立ちブル／＼慄へて居りましたが、フト一と工夫思ひつきまして、お望みとあらば是非に及びません故、手前の命を差上げますが、それに就いては臨終の際に一つのお願ひがございますと、斯様に申しますと天狗が命を捨つるとあらば願ひを叶へて遣はすと承知いたしたさうでございます　秀『イヤ面白いな、それより如何した』とお尋ねになりました。

人蔘王丸

ツ　津村兄弟商會　京城本町壹丁目　電話 一四八〇番 一八七〇番

通信要話（四）

神田釜山郵便局長談

（ロ）支那に輸入するを得ざる物品　銃器、軍刀、銃劍其他各種の兵器及軍需品、刀劍、仕込杖其他類似の暗藏刀劍、亞鉛、モルヒネ及其注射器、コカイン及其注射器、銀行券、流通硬貨及金銀地金

序を以て郵便差出に關する制限を記述して置きます

（一）通貨は價格表記とせざれば差出すを得ず

（二）金銀、寶石、珠玉其他の貴重品は價格表記又は書留郵便物と爲すにあらざれば差出すことを得ず

（三）植物の病菌及毒虫は小包に依らざれば內地に移入するを得ず

（四）朝鮮と內地、臺灣、樺太との間に發著する郵便物にして關稅移出入稅又は內國稅を課せらるべきものは小包に依るに非ざれば差出すことを得ず

其他の注意事項

以上の外郵便物の差出方に關し注意すべき事項左の如し

（一）普通通常郵便物は郵便函に差入るるも容積大なるか又は個數多くして差入るること能はざるときは郵便局所に持參して差出すこと

（二）小包郵便物及特殊の取扱を要するものは必ず郵便局所に差出すものとす

（三）速達郵便に限り特に差出人の請求に依り取集人を店宅に差向け引受を爲すものとす

三月十六日

（舊）二月十五日　日曜　▲ひのと　▲一白　劍北　▲佛滅　▲昴　▲たつ

▲一白▲もつれ事の生じ易き日也

▲二黑▲事何長し短しに終る日也

▲三碧▲勇躍の日なり意外の邊より利益を受くるやも知れず萬事吉

▲四綠▲富貴の日にて或は目上より引立を受るやも知れず進んで吉

▲五黃▲一寸纒まりのつかぬ日也

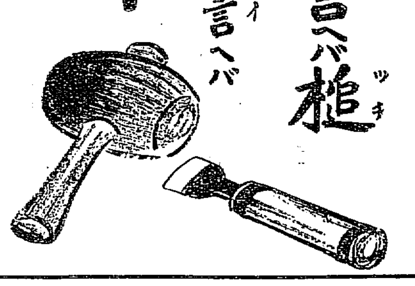
▲六白▲うまく行けば思ひがけなき利益を得るやも知れず萬事吉也

▲七赤▲目下より立てらるゝ日にて賑やかな華美なる日なり萬事吉

▲八白▲感違ひのことある日なり

▲九紫▲氣のくさ／＼する日なり

鑿ト言ヘバ槌　眼病ト言ヘバ　ロート



論より證據　直ぐお試しあれ

ロート目藥と他の目藥と異る特色

（一）ロート目藥は眼科を以て有名なる東京眼科病院長獨國醫學博士井上豐太郎先生の處方に係り大前藥學士の鑑査を經たれば患者は安心して用ゐることを得

（二）病眼を不潔の手布等にて拭ふは目の爲に惡し故にロート目藥には（下圖の如き）消毒したる布を添ふ

（三）點眼器の鋒の尖りたるは目に危險なりロートの點眼器は鋒を丸くしたる故危險の恐なし

（四）シマズ痛まず故に小兒に用ふるに便利也

井上博士ノ　ロート目藥

▲藥は必ず思ひ立たる時買ひ玉へ

比較る一番の早道であります、故にロート目藥と他の目藥とを比べ玉へ

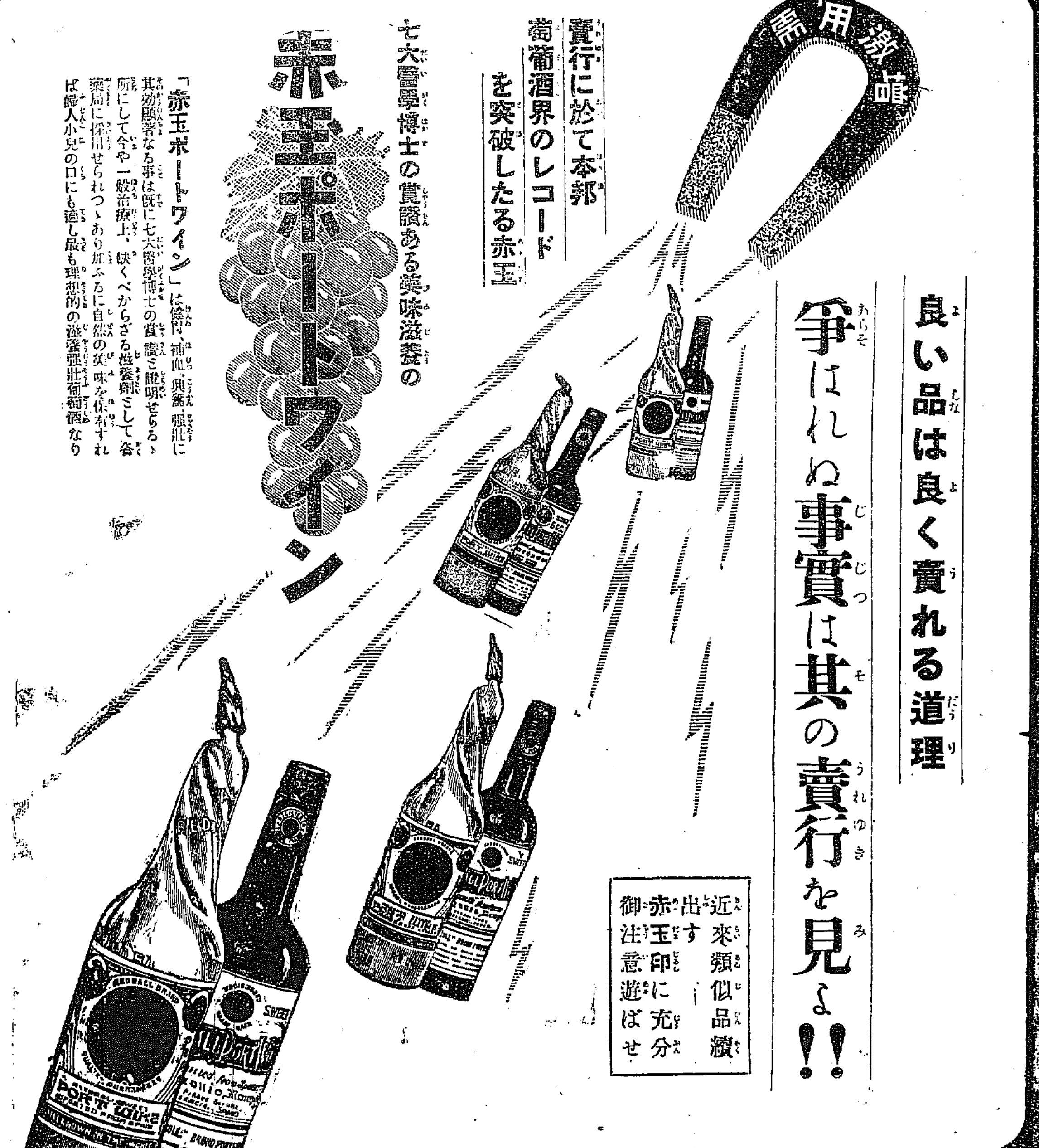
效能　一切の眼病に卓ひて他の目藥で及ばぬ効能あり◎但しソコヒには効なし

定價　徳用大瓶五十錢　中瓶二十錢　小瓶十錢

ロート目藥本舖　東京市日本橋區本銀町三　山田安民藥房

ロート目藥發賣元　大阪市東區南久寶寺町二　山田安民藥房

◎全國各藥店に請買す



賣行に於て本邦葡萄酒界のレコードを突破したる赤玉

七大醫學博士の賞讃ある美味滋養の

赤玉ポートワイン

「赤玉ポートワイン」は健胃、補血、興奮、强壯に其効顯著なる事は既に七大醫學博士の賞讃と説明せらるゝ所にして今や一般治療上、缺くべからざる滋養劑として各藥局に採用せられつゝあり加ふるに自然の美味を保有すれば婦人小兒の口にも適し最も理想的の滋養强壯葡萄酒なり

良い品は良く賣れる道理

爭はれぬ事實は其の賣行を見よ!!

近來類似品續出す　赤玉印に充分御注意遊ばせ

あらゆるタベモノのアヂをよくする

味の素

三月のお料理案內

嫁菜、土筆、芹、三つ葉などに春の薫を味ふもよかるべく蛤の吸物、蠑螺、螺なども妙也、若鮎、飯蛸、鰆、さす、こち、かながしら、鯰、鯉、鱈、さば、鮒、あさり、赤貝、山鳥、雉、小鳥、花柚、生椎茸など舌を悦ばすもの多し

京城日報

第五版

軍國主義の意義及將來（二）

余は、ミリタリズムもデモクラチズムも共に理論としては認むるものであるが之れを實際に現はす場合には、大なる注意を要するものと信ずるのである。世人動もすれば、軍國主義と云へば直ちに余の如き軍人にのみ最も親しみ深きものゝ思惟する傾向があるが、これは畢竟餘りに研究せざる人々の輕々しく時世に雷同した心理状態であることは明かである。要するにミリタリズム別言すれば穩健なるミリタリズム（イノズムとして見るミリタリズムを指すのではない）は、實際に於て最良なる軍國主義を意味するものである、而して此意味から見れば軍國主義は假へば人間が健全なる腕力を蓄ふが如きものであり、腕力の中の腕力を蓄ふ意味である、而して萬一の時には、充分に自己の名譽を維持すべく又自己の存在を危くしない爲に發成する意味にのみ使はるゝものであつて、決して腕力によつて他に危害を加へることを許さないのである。これは恰も世の中のデモクラチストが責任ある治者と、責任ある被治者との間に圓滿なる解決を致すを以てデモクラシーと解釋すると同時に、惡平等、惡自由と云ふ事を認めないのと同じ意味であるが、世の中に優勝劣敗、適者生存と云ふことがなく、唯聖人君子の集まりを以て然々和樂する時世が來るならばいざ知らず、斯の如き時世があり得べからざるものとしたならば今日は勿論遠き將來に於ても軍國主義を重く見ない時は、常に國亡び、山河空しくなるの状態を續けなければならぬ。金甌無缺の國體を有する我が日本國民は大いに自重して以て國威を世界に誇らなければならぬ大なる責任がある徒らに空理、空論に驅られ、進退を明かにせざるが如きは斷じて讓まなければならぬ。余は此點より考ふるも今日將將に於ても軍國主義の我國に最も必要なる事を力説して憚らないのである。戰爭治まつて、今日は何事にまらず、又如何なる社會に於ても内容の充實と云ふことが最も重要視されて來たのである。由來日本人は、個人、社會及び國家に於ても各々實力を養成せんとする精神に疎く、空理に走り徒らに靈理妄動の傾向の多きことは、將來大いに省みるところなければならぬ。予が崇拜する日蓮の言に『國家を祈りて後佛法を建つべし』と沼に然り、國家を祈るに先んじて唯理論の上にのみ花を咲かせるが如きは實に不心得千萬である頑迷者流が徒らに空理を叫ぶは、國家人心を亂ずる最も大なるものと云はねばならない（完）

（海軍中將佐藤鐵太郎氏講演於東京）

俳句の發達（五） 鳥堂

五、形式と自然對立の否定

ともかく子規在世當時の明治と其後の明治大正では、時代は全く一變してゐる。個人の覺醒にも格段の相異がある。明治二十七八年戰役は子規の從軍と、喀血が彼をして專心俳句に從事せしむる第一の動機を與へたことに於て、明治の俳句に取つても重要な意味を持つてゐる。子規の俳句は戰役を中として、明治の俳句として推し出された。松山の一地方で生れた雜誌『ほとゝぎす』は遷されて東京の檜舞臺に据はつた。國民の自覺は此前事から一歩を進めてゐたけれども、明治初期の混亂の餘熱は此時までもなか／＼冷め切らうとはしなかつた。戰役は新文明に接した後の國民が自己の力量を試す最初の機會であつたが、自己の力量といふよりは、新文明の功果と云つた方が寧ろ當代の常識に觸れてゐる。戰役は見事に我全勝を以て終つたが、夫れに續いて起つた露國將軍は少からず自己を傷つけた。しかし此傷つけられた自己を見出したことは自己覺醒の一齣でもあつた。先進文明に對する一切の盲從から、やゝ抵抗に目覺めて、此等の抵抗に赴きつゝあることを明かに見出した。日英同盟は國民の此常識の外的發露であつたと共に又内的發露でもあつた。自己主張乃至民族的信念といふ實質の一物が嶄然として國民の自覺に上つて來た。此意味に於て明治三十七八年戰役は國民の自己完成に第一期を劃した。而して此一時期は又子規の俳句時代を仕切るよい境界である。子規の歿したのは戰役開始の前三年であつた。再言すれば子規の俳句時代は之を通じて國民の自己完成に至る過渡の時代であつた。其句が其後の句に見る如き自己意識の徹底を缺いてゐるのは固より當然である。

自覺前時代から自己完成時代に亘る長年月を始終して、形式的踏襲の因襲に縛付けられて居るものには自己完成の眞味は味はれない。今日の青年にいかに此意味を說いても解らない。私共老人から眺めると、今日の青年には少し此藥が利き過ぎてゐるかと思はれる。いかにこさへ危ぶまれる。全く私共には青年の徹底がない。形式に對して今日の青年は殆ど何等の權威を感じない。他人の常識は他人の常識として尊重する。しかし此常識は自己のものである。青年には青年の常識がある。常識を自覺し、尊重することは今日の青年の權威である。今日の青年は斯の如く信じて疑はない。このようとする私共の持つてゐる心持のものを今日の青年は持つてゐない。彼等が私共と一緒に俳句を作るのは、人する俳句が自己の句を作るのでもしようとしてはない。自己の心持を表現する機關の利用、さういふ心持で彼等は俳句を作る。彼等が持つてゐる情熱の爲めに之を作るので形式の爲めに之を表現せずに堪へられないのではない。だから彼等が表現しないものは形式のする容據とも全く無いである。いくら形式に擬つても、若くは滿足するものでもない。大が自己を滿足させる表現でなければ、其表現は彼等には沒交涉である。――言すれば彼等は自己の徹底から俳句を否認する。

雜誌抄

◆書物の貸借◆ 先日圖書館關係の人が來て話をした。日本人が書物に對して道德が低い、本を借りることを何とも思はず、借りた本を毀損することを何とも思はぬので困ると。世人は借金して返さぬことを怪しむが、金に代へられぬ珍書を借りて返さぬことは餘程怪しからぬ。ラスキンは本を借りて讀むことを非難してゐるが、私は一歩進んで、本といふものは一切貸借せぬものだと言ひたいのである（同人一內田貢）

財界の新富人（59） 西海生

川上常郎君（中） 東洋拓殖會社理事

川上君に接して何人も總評が感ざるを得ぬのはその官臭であらう、官臭を脫する事に就ては、民間に下りし以來、可なり意を用ゐつゝあるやうに見ゆる、然し明治三十年より大正五年まで約二十年の永きに亘り、官吏生活を續けたその經歷は、容易に君より其臭を脫却せしめないやうだ

▲君は明治五年愛媛縣に生れ、卅年に早稻田大學の前身を二席で卒業、直ちに高等文官試驗に登第、大藏省の稅務監督局事務官並に局長として地方を歷任した、四十年統監府書記官兼韓國政府財政顧問に任ぜられ、後大邱財務監督局長たり、明治四十三年日韓併合と同時に平安北道長官に轉出、國境の鎭守使に拔擢を受け、在任八年に及んだが、偶々東拓理事の總辭職あり、大正五年十二月、總督府某大官の推薦により東拓理事たる事に內定、高等官一等一級に上り詰めて官を退いた、その東拓へ轉任當時は種々噂話であつたと思ふ、翌年の臨時株主總會に於て君は理事に選擧され、直ちに政府の任命を受けてゐる

▲愛媛縣出身の人物も、京城の各方面に於て近年大いに雄步を占めてゐた、乃ち軍司令官、秋山好古、務總長に古海嚴潮、朝鮮銀行に勝田主計、京城電氣專務に岡の諸君あり然るに前記の諸氏は皆相次いで去り、岡君は病歿し稍寂寥の觀がある、今日では川上君は同縣出身人物の筆頭に推され、官吏としては矢野義二郎君、鎌田士に大久保雅彥君等が數ふる位である、以上京城に關係深き愛媛出身の有力者はそれ〴〵特種の性行を有し、直ちに通有の點を見出だし難いが、川上君に類型の人を求むれば先づ勝田主計君であらう、勝田君が鮮銀總裁として底を知らざる意見を多方面に有し、湧くが如き計畫を鮮かに實行して行つた手腕は、川上君が東拓理事として花々しく働ける點と共通せる所を見る。

▲君は瘦身長軀、活眼に、態度に言葉に、一種の鋭さを有し、大抵な者は氣合負けがする、又ドコとなく極めて強い、一種の磊脫すからざる性格を有してゐる、君が平北の令尹を辭し、藤川利三郎君が義州の太守となるや、宮川のある外人の宣教師は『川上長官に會ふとドコとなく窮屈を感ずる、恐らく川上長官は力量の勝れた偉い人でありませう、藤川長官はいかにも親切に見ゆる方だ』と話してゐたさうだ、川上君が宮川の外國宣教師をいかに見てゐたかは知り得ないけれど、年に幾回も會はぬ外人宣教師にも君の人物の傑出點はよく分つてゐたらしい。

定價 一ヶ月金七十五錢 … 廣告料 … 發行兼編輯人 奧田直毅 印刷人 小川三之介 發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話 …

● 一萬圓位の貯金は誰れにも出來る
高柳淳之助 東京市神田區裏神保町十番地 振替貯金東京三八九番

東大教授 河津博士著 定價壹圓七十錢 税八錢 大好評再版
國民經濟の組織及發達
マーネス著 青木・小島共譯 定價壹圓四十錢 税八錢
勞働保險論
◎被雇者勞働者病者失業者救濟論
發行所 東京牛込區揚場町 振替東京二六九六四 集成社

生徒募集 京城鐵道學校
▼本科第一學年（高等小學校卒業程度）（義務科五十名）
▼徒弟科第一學年（尋常小學校卒業程度）（五十名）
出願期日 三月二十五日
▼選拔試驗期日 四月五、六日 場所本校（大和町）
▼規則書並入學ニ關スル詳細ノ事ハ本校ヘ
封入ノ上龍山滿鐵京城管理局ヘ申込マルヘシ

大正八年 春季種苗價目表
東京内藤新宿驛隣 日本種苗株式會社

明華女子齒科醫學校
●新學期開始四月七日 ●願書受付四月一日迄
規則書郵券を要す 東京市本郷區湯島

附錄 花見人形とオメンノイロ
幼年畫報 四月號出來
▽横濱大正子供の…花見の遊び…
株式會社 博文館 東京日本橋本町 振替東京二四〇

第八回 名譽賞記
幼年世界
▽春の遊び 玉子のお花見

財團法人 電機學校 生徒募集
（夜間）豫科 本科 一期 二期 電氣科 高等科
校外生（特殊の通信教授）隨時入學許す
東京市神田區錦町三丁目

婦人日常の手引 家庭顧問
化粧諮詢會 東京麴町區…

寄宿通學部 男女生徒募集
簿記通信教授
三月號 簿記會計學館

‖急落又慘落‖
食糧世界的に緩和し諸外米流入頗る豐潤加ふるに節食の效果亦鮮少ならず於此乎需給の變動遂に米價の大革命を惹起するは當然の歸結なり、而も一萬七百丁餘急落の咎めとして或は多少の反騰あらんも根底既に龜裂を生ぜり茲に第十七回を募集し今次出動の好機を捉へんとす機は應に目睫に迫れり同士速に此世界に投じ巨利を俱にせられん事を
●申込期間 三月廿七日迄 ●加入金 一口參拾圓
日本信託證券部 第十七回 期米賣同氣會
大阪市北區堂島濱通一丁目 電話北長一九〇四番 振大阪四〇五六九

私立 女子美術學校 生徒募集
●新學年四月九日開始 ●設備完全なる寄宿舍あり
規則書入用の方は申込あれ
東京市本郷區菊坂町

中村組平壤支店
中村組鐵工所
中村組煉瓦製造所

四ヶ月卒業 精神療法講義錄
無代進呈 高尚なる新職業 神經衰弱獨療

成功保證 開業隨意 （教授科目）
精神研究會

習字教授 玉水書塾

公告 京城府

菊苗

生徒募集 私立 京城中等夜學校
學科 修身、國語、漢文、英語、數學、地理、歷史、簿記、法制、經濟
入學志望者は至急申込むべし 四月一日授業開始

日本と古[illegible]

鳴雪小波双幅畫會

本會は、内藤鳴雪、巖谷小波兩先生の傑作を春秋双幅となし、表裝及び箱書まで致し、出來得る限り低廉の會費を以て會員に頒つものなり。雙幅は絹本尺三にて何れも自畫贊なり。大體に於て淡彩なれど御希望により、永豐又は極彩色も揮毫すべし。排者鳴雪先生は、現代の芭蕉、現代の蕪村と推稱せらるゝ俳人中の元老にして文人畫、俳諧の大家なり。先生既に七十三歲、人格金と崇高なると共に筆愈々圓熟す。又巖谷小波先生は、故一六居士の嫡子にしてお伽文學の大家なり。尙ほ先生は現代俳人中の第一人者にて、文人畫、俳諧に堪能なること鳴雪先生と並び稱せらる。今此の兩大家の力作を双幅として同好諸賢に頒つは、邦畫藝術の爲め大に意義あることなるべし。古來有名なる文士の遺墨は驚くべき高價にて、容易に需め難きは美術界の爲め大に嘆ずべきなり。夫れ蕪村、山陽を始め近くは子規、漱石諸先生等の遺墨が甚だしきは何萬圓と稱せらるゝ好個の實例なり。之れ即ち生前に於て揮毫み難ひ置く便宜なき爲めなるべし。當中央出版協會は茲に鑑みる所あり、今回鳴雪、小波兩先生に懇請し其の承諾を得て本双幅畫會を開催せし次第なり。御希望の方は至急御贊成御入會を乞ふ。此の如く雙ひたる兩先生の傑作は又容易に得られざるべし。

規定

一、本双幅畫會の筆者左の如し

内藤鳴雪先生（自畫贊）
巖谷小波先生（自畫贊）

二、本會は甲、乙の二種に別ち會費を左の通りとす

甲、金五拾貳圓（本牙軸金襴一文字入本表裝、筆者兩先生の箱書村桐箱入）

乙、金四拾五圓（象牙軸金襴一文字入本表裝、筆者兩先生の箱書村桐箱入）

但し甲、乙共畫の價値は同一、唯表裝材料が相違するのみ

三、申込金等一切不要、會費は揮毫及び表裝、箱書共出來の節居宅代金引換小包郵便にて現品と引換の事

四、絹本尺三、長サ約四尺四寸（表裝仕上げ總丈約六尺六寸）にて鳴雪、小波兩先生の自畫贊各一幅宛組合せたる春秋双幅を以て一口となす（但し御希望に應じ、春夏、夏冬、秋冬双幅ともなす）

五、申込期限は三月三十一日とす。揮毫、表裝等の出來期限は申込を受けたる日より二十日乃至八十日間とす。發送の際は一日前に御案内狀を送る（但し申込一時に多數なる時は揮毫並に表裝等多少遲延することあるべし）

六、申込は、普通郵便端書に「鳴雪、小波双幅畫會何種に入會致候間、揮毫及び表裝、箱書共出來の節は、居宅代金引換小包郵便にて送附相成度此段申込候也」と記し（東京、麴町區元園町中央出版協會）宛投函のこと。（但し申込み書に甲、乙何れとも御記入なき場合は乙種と見做すべし）

東京市麴町區元園町
中央出版協會

◇差別撤廢再始か

西園寺侯は國際聯盟案の討議に際し日本講和委員は人種差別に反對する或種の宣言を確守せんとする努力を再始す可しと聲明せり（巴里特電）

◇對獨武力制限

聯合國の對獨武力制限中には獨逸陸軍將校數を四千五百を超過す可らずとし參謀本部陸軍大學の閉鎖、一般人民に軍事教育を施さず、少年義勇團を置かざる事等を含みたり（巴里特電）

◇議事妨碍猛烈　大統領陳述書を發す

米國上院の議事妨碍運動は猛烈を極めたり其際一議員は四時間に亘る長演說を爲し右の結果議案の通過せざりしもの多數にして檢事總長、丁抹公使任命案等が通過せず爲に大統領は陳述書を發し之等の行動は政府の行政を妨碍し國內鐵道の經濟的利益を危險に陷らしむる者なる事を指摘したり（華盛頓電報）

◇重要議案未決

米國議會は四日正午に閉會せるが之が爲め上院は多數重要なる議案を握り潰したり該議案中には七億萬弗鐵道案及び陸海軍事業費豫算等をも包含し居れり（華盛頓電報）

◇上院反對過半數

上院議員ロッヂ氏は現在の儘にて修正せざれば國際聯盟規約は次期上院に於て之を否決せんと約束せる同議員の姓名を發表せるが右否決を約せし議員數は上院議員の過半數なり（華盛頓電報）

◇ブ氏聯盟反對意見

ブライアン氏は米國大統領の國際聯盟案に就き反對の意見を發表し聯盟案は次の七點に於て必ず修正せられざる可らずと論ぜり（華盛頓電報）

一、代表權の配分不公平の改定
二、聯盟新加入は三分の二の承諾こあるを多數決こす可し
三、米國は米大陸に於ける優越權即ちモンロー主義を拋棄せず
四、聯盟加入國は必ずしも受任統治者たるの義務無し
五、聯盟國は各其內政に干涉せざる事こす可し
六、聯盟國は聯盟の決定に對し之を實行せざる可らざる義務を負はず國際聯盟の制裁たるボイコットは戰爭を誘發する手段たる可し
七、脫服する國家は聯盟に與へ不用の領土を獲得するを得せしむ可し

◇ロ氏建議案拒絕

米國上院は上院規則に依りて『國際聯盟平和規約を承認する能はず』と聲明せる議員ロッヂ氏の建議案に就き討議するを拒絕せりロッヂ氏は其際右建議案に贊成の署名を爲せる上院議員三十七名の姓名を朗讀せるが此議員數は追て平和條約批准議の際右批准を破るに充分なる可し（華盛頓電報）

◇米兵器供給運動

米國は支那に對し兵器を供給する事に關し目下頻に運動中なり米國は曩に南北妥協成立迄我國より兵器供給を休止せしむる樣運動し今や日米國が共に歐洲戰場に送る可き兵器の不要に歸したる販路を支那に發見せんとしつゝあるは怪訝に堪へずと觀測する者あり（北京特電）

◇新駐日佛大使

新駐日佛國大使バプスト氏は令孃同伴十四日午前十時五十五分東京驛着入京せり（東京特電）

◇唐繼禹氏着京

雲南督軍唐繼堯氏令弟雲南衛戍總司令唐繼禹氏は十三日夜入京せるが氏の來京は令兄に代り日本に敬意を表する爲めなりと（東京特電）

◇外米移輸入額

大藏省調査に據れば三月十一日迄に昨年十一月關稅撤廢以來の外米移輸入額は二百八十一萬四百四十三石に達せり（東京特電）

◎對露輸出盛況　綿縮類の活躍

露西亞に於ける物資缺乏の結果日本品の各種雜貨輸出却々盛況にして浦鹽哈爾賓方面向輸出貿易は殷賑を呈しつゝあるが就中羽二重の絹製品は露國婦人特殊の需要ありて此製品は

▲高値　を告げ金澤品尺八寸臨西丸二五附の如きは百匁廻し十七圓也てふ意外の高値を現はし他品との對照上優に三圓以上の格高を示せるがこれご同時に一方縮み類に向つても優勢なる註文入込める模樣にて露國向きご稱せる佐野地方綿縮の商狀を呈し他方米國、濠洲、南洋等の輸出兎角不振なるに拘はらず此方面取引活況にして露國向き獨り景氣の有樣なり殊に最近佐野産等外品たる足格三つて露亞向き綿縮みは價格益々昂騰し十二十二磅色物は反當り六圓三十錢、綿六圓五十錢見當の

▲格高　を示し昨年末相場は優に三割以上の騰貴を示し他品との對照上一割內外の格高を告げつゝあり斯くて目下此の種取引は爲替關係に於て聊か下火こなれるが如くなりご雖も猶需要旺盛にて取引出來せし形勢にて既に四月一杯の約定成立せる如く神戶の夫馬商店、芳永商店、大阪の加田及び谷島の兩商店並に橫濱の岩上合名等是等取扱商の中心ご稱せられ其勢ひ侮るべからざるものありご斯の如く亞露向綿縮み輸出盛況の結果は延て製織中心地たる佐野地方機業界は豫想外の利益を獲得し頗る好景氣を謳歌し居れる由にて近時同地方綿縮み生産高は

▲多大　の增加を示せる模樣なり而して一般亞露向は彼地物資缺乏ご倶に頗る盛況を呈し今後も猶當分は現狀の殷賑を示すべき形勢なるが同方面取引は爲替關係其他の點に於て危險少からざれば關係者は絕へず警戒方針を以て進退するを肝要なりご稱せらる

◎獨墺外相協議　兩國合併問題

墺太利外務大臣バウエルは近頃伯林に來り獨逸外務大臣こ獨墺合併問題に就き協議を遂げたるが就中墺太利が獨逸關稅區域に加入する場合の經過規定を議し又鐵道及び內地航行問題（殊にダニューブ及びラインの聯絡）並に墺太利がマルク貨幣を採用する場合の條件をも討議し又敵國に拂ふべき損害賠償は兩國別々に負擔する原則を定め尚各種法律事項の社會的立法及び教育制度を均一ならしむることに就ても商議せられ終りに維也納市が將來第二の首府たらしむると就ても獨國代表者は何等か約する所ありたりご云ふ今回の商議は之等大問題に止まりたるが尚各個の問題に付商議結了せる上兩國各國民議會の協贊を得て併合條約を結ぶべく右

▲條約批准　の後更に併合の實施に關し法律の布かるべく該法律の制定に關して墺國代表者は獨國立法部こ協力すべしこの半官的公表あり尤も六日初めて開會の筈なる墺太利國民議會もボルセビストの妨害運動等種々の困難に遭遇し居る由（三月七日海牙發東京着）

◎日本の地位　シッフ氏の演說

紐育の日本協會は二月六日ローヤース俱樂部に於て帝國講和委員の隨員こして、巴里に赴く途中同地に到着したる近藤廉平男及猪瀨の銀行家茂木氏を賓客こしてリンゼイラッセル氏司會の下に午餐會を催したり同席上銀行家シッフ氏は演說して曰く『十三年前には余日本に赴き爾來余は往々日本及び日本人に心を惹かるゝに至れるを覺ゆ余が日本にて面接したる各方面の人士は余の知れる最も信頼するに足る種類の人々たり是れ余の實際の經驗が之を證明したる所なり即ち余は爾來日本の實業家ご種々の取引をなしたるも日本實業家の精確なる態度は常に余を感嘆せしめたり而して今や此種の賓客が續々此地に來るを迎ふるは余の最も欣喜に堪へざる所なり實に日本は光輝ある過去の國士たるご同時に洋々たる未來を其前途に有す日本が東亞に於て優越の地位を保持する限り東亞の平和は世界に對し保證さる可し十三年前の日本は尚ほ世界の國民の間に於ては比較的小國視しされ露國は巨象にして世界を畏怖せしめたるも今や露國は解體し日本は世界の五大強國の一に數へらるゝに至る既往を顧み感慨無量なる者余のみに非ざる可しご信ず而して此事實は余の前述したる所を要證する者なり即ち日本の興隆は國民の性格能力自尊心及び彼の他人を批難せず又他より批難を受けざらんこする共獨立不羈の國民性に由來するものなり我等は此の如き人士の渡來せるを歡迎し我等は之を誇りこす而して亞米利加國民が此の如き賓客に對して十分の敬意こ歡迎の意を表せるを見るは又我等の悅びこする所なり』

◎汽車時刻改正　＝四月一日より實施＝

滿鐵京城管理局にては來る四月一日より京釜京義京元湖南の汽車發着時刻を左の如く改正し同日より實施すべしこ

▲京釜線

驛名	六號列車	四號列車	二號列車
南大門發	前七、三〇	前一〇、〇〇	後七、[illegible]
大田著	一一、五五	一、一九	一一、二五
大田發	一二、〇五	一、二九	一一、三五
大邱著	三、三九	五、〇二	二、二九
大邱發	三、四九	五、〇六	三、三五
三浪津著	五、三三	六、四三	四、三三
三浪津發	五、三六	六、四五	四、三九
釜山著	六、四五	七、四九	五、四〇

驛名	五號列車	三號列車	一號列車
釜山發	前二、〇〇	前一〇、〇〇	後二、〇〇
三浪津著	三、〇八	一〇、五八	三、〇二
三浪津發	三、一三	一一、〇八	三、〇四
大邱著	三、三〇	[illegible]	[illegible]
大邱發	六、〇三	[illegible]	[illegible]
大田著	一〇、三〇	[illegible]	[illegible]
大田發	[illegible]	[illegible]	[illegible]
南大門著	[illegible]	[illegible]	九、二〇

三、四列車は新設の京釜間急行列車にして其停車驛は三浪津、淸道、大邱、倭舘、金泉、秋風嶺、黃澗、沃川、大田、鳥致院、成歡、水原、永登浦、龍山

五、六、一、二列車は釜山、奉天間直通列車にして五、六列車は各驛停車一、二列車は現在の通り

▲湖南線

驛名	前	後	後
大田發	六、五〇	三、三〇	七、〇〇
裡里著	九、二五	四、五一	一〇、八〇
裡里發	一〇、〇〇	五、〇〇	一一、一一
群山著	一〇、四〇	五、四〇	一一、二五
裡里發	九、四〇	五、〇〇	一一、一六
松汀里著	一、二四	八、二三	…
木浦著	四、三五	一〇、二〇	…
木浦發	七、二〇	後三、〇〇	…
松汀里著	九、二三	三、三五	…
裡里著	一二、四二	七、〇三	…

▲京義線

驛名		
南大門發	前九、五〇	後二、〇〇
開城著	一一、一九	三、四一
開城發	一一、二五	三、四八
新幕著	一、〇四	二、三三
新幕發	一、一〇	二、三三
平壤著	三、四八	四、五六
平壤發	三、五六	五、〇六
新安州著	五、三三	六、四〇
新安州發	五、三六	六、四四
定州著	六、三〇	七、四四
定州發	六、四〇	七、五四
安東著	九、一〇	一〇、五〇
安東發	前八、一〇	後七、二〇
定州著	一〇、一〇	一〇、一〇
定州發	一〇、五〇	一〇、二〇
新安州著	一二、二五	一二、二六
新安州發	一二、三五	一二、二八
平壤著	一、二六	一、二四
平壤發	一、二四	三、二六
新幕著	三、二七	三、三三
新幕發	四、〇四	五、一三
開城著	五、二六	五、三三
開城發	五、四四	七、〇八
南大門著	七、一五	一〇、五〇

南大門、安東の午後發列車は在の通り

▲京元線

驛名		
南大門發	前一一、五〇	後七、〇〇
福溪著	五、三三	一〇、五〇
福溪發	五、三三	一〇、五六
元山著	九、五〇	一、五〇
元山發	前六、五〇	後三、五〇
福溪著	一〇、四八	三、三三
福溪發	一一、一〇	三、三五
南大門著	四、三〇	九、二〇

◎露貨實在額

露貨の實在額は觀測區々こして歸一する所を缺ぎ居れるが某所の調査を聞くに千九百十八年四月に於ける露貨は既に四十五億留を發行せられ而してその後政府は漸次印刷能力を增大し財政難こ軍費調達を緩和するため亂發を續けし關係上目下の概算によれば露國內に存在する貨幣の全發行額は一千五百億留こ認められ右の中西伯利にあるもの約百五十億留なりこ推定されつゝあり尚ほオムスク政府にては煙草製造所センボヤーコフ方面に印刷所を建設し留の印刷をなし毎週四億留の發行をなしつゝあるため西伯利の露貨も日に增加の狀態にありこ

◎騷擾こ金融界

這般の騷擾事件に關し平壤の一般經濟界は少からぬ影響を受け地方に到りては秩序の稍恢復に伴ひ昨今商取引殆んご杜絕せしが昨今然も尚ほ平壤城內鮮商は約三割方門戶を閉鎖し取引を中止し居れるが之等は耶蘇老耶天道各派の教徒多く一般の財界に著しき影響を齎すこなく銀行業者の如き預金爲替等に何等の支障を來さず槪して樂觀し居れるも若し此の騷擾の永續するならば思想界の變遷こ共に金融界に少からぬ打擊を蒙るに非ずやこ憂慮されつゝあり

◎移民來鮮漸增

東洋拓殖會社の第九回移民渡來は三月に入って殊に著しく數を增し三月十日現在の所戶數九十八戶その人口三百卅五を數ふるに至りしが右の中第一種自作移民は九十二戶にて第二種自作移民六戶なりほ中旬及び下旬に於て渡來數は愈々多かるべき見込みなりこ

◎移出米の前途　米價安定奈何

米價暴落のため朝鮮より內地に積み出す正米は既約品以外殆ご之なき現狀に付き海運界は極めて閑散の狀況にあるが何分米價の現勢は安定を缺き極めて浮動裡の時合ひを繼續しつゝある際こて目先際立ちたる引返しあれば荷主に於ても賣り時こ見て內地こ商談を成立せしめ出貨亦相當の量に上るべきも需給狀態不足せずこなるべきも需給狀態不足せずこなる今日より見て果して形勢一變せる今日より見て果して手持筋の期待しつゝある如き引返しを見るか大いに疑問こすべきが目下の値頃にて相場落ちつくに至らば金利倉敷料等の關係より見る又銀行の警戒緩頭の點より觀るも見切物出で來り移出は容易なる狀を呈し漸運亦繁盛しつゝあるやも計り難しこ某海運業者は語れり尚ほ十一日仁川に入港し十三日出帆したる日本郵船會社の西鮮沿岸航路就航船永陵丸は群山に積荷なきを以て同港に寄港せず南下せりこ

◎米穀增產策管見（承前）　開墾助成法こ朝鮮　不二興業專務　藤井寬太郞氏談

即ち先年の如く米が五六百萬石も過剩する時は政府は速かに是れを極にて買收し常平倉に貯藏し昨年や本年の如く米の不足する年に出して賣却するにある極めて簡單明瞭であるのに一向此の如き大局に着眼せず取引市場や眼前の米價のみを心配する政府や世人の氣が知れぬのである右常平倉に依り過剩の米は相當價格に買收せらるゝことなれば始めて米作は安心して出來るが然らざれば數年後必ず生産過剩の半額にも足らぬ米價を現出して

▲農民の一大困難　を來す事は今日より保證せらるゝのであるから是非此際生產過剩の際に應ずべき常平倉の設備こ其資金の用意が必要である資金は何程を要するかこ言ふに今後追々數字が大きくなるであらうが先づ從來の實例に徵し五百萬石の米即ち粗で一千萬石を買收する程度で宜しからうこ思ふ、次に開墾助成法は政府より年八分の補給があるこの事であるが是が事實こすれば甚だ怪しからぬ不都合こ言はねばならぬ何さなれば前の開墾助成金で六分の補助を受け更に會社が八分の補助を受けるならば不當利得こ云はれて宜しいのみならず斯くては開墾會社の一手に特許せられたる同樣で會社以外一個人で經營するものこは年八分の相違が出來

▲到底競爭　は出來ぬ事こなる不都合千萬こ言はねばならぬ若し助成金が六分で不十分なら何故助成金を八分なり一割なりに加せぬか政府は開墾一社も個人の開墾者も一視同仁以て遇するのが當然であらうこ思ふ吾人は開墾助成法の成立を希ふも其に切に是れを朝鮮に及ぼす事こ生産過剩に應ずる常平倉の設備開墾會社のみに補給の不公平を改めん事を希望し世の注意を喚起する次第である（完）

◎咸南桑種養苗

咸南に於ける最近の桑種實採種播苗成績に就き其筋の調査を聞くに幼苗數は北靑郡十二萬一千八百七十本を筆頭こし洪原郡八萬九千六百二十本永興郡三萬七百本之れに亞ぎ其他の各郡共相當あり又成苗數は北靑郡の三萬六千百十本を筆頭こし定平郡の一萬六千二百六十本之れに亞ぎ永興郡の一萬五千本之れに亞ぎ其他各郡共相當あり合計幼苗二十萬三千九百五十本成苗八萬五千八百八十本なりこ

◎貨物列車增發

滿鐵京城管理局にては四月一日より貨物列車の增發をなす事こなりしが其の內容は現行より釜山安東間に於て二往復を增發し之を貨車に換算すれば一日大約五十輛の運輸力を增加こなり安東釜山間直通の貨物が運搬する場合一日約千噸の荷動きを增し得べしこ

◎仁川期米立會

先限三十二圓臺附　前週土曜後場以來休會を續けたる仁川期米は十三日抜き解合約六萬石成立せしこ內地期米引返し歩調を呈したるに付十四日後場より立會を開始したるが先限寄附きは三十二圓こ八日後場引値に比し一圓當三錢方下寄りアト賣物に一圓八十三錢の安値を出せしも利喰買ひ及び採算買ひも加はり止めは二十錢こ高値を示し大體持合裡に退けたるが目先內地期米の騰落により或は意外の相場を現はすべしこ觀測さる

◎居住屆出注意

新に學校組合區域內に住所を定め又は住所に移動ありたる時は二十日以內に其の屆出を爲すべく若し之れを爲さゞりし者は獨立の生計を營む者こ否こを問はず從來一般に過料に處せられたるも右は學校組合令第二十五條の規定に基づき組合費の賦課徵收上の必要に出でたるものにして從つて右過料の規定は獨立の生計を營む者に對してのみ之れを適用すべき性質の者なるより今回同令第十六條を改正せり

◎釜山船渠會社

釜山船渠會社は一時株式組織こして創立せらるべしこの噂ありしが確聞する所によれば種々の事情あり今回三十萬圓の合資組織こし二千噸級船舶の入渠し得べき船渠を建造するに決定せりこ

◎泰仁驛改稱

湖南線泰仁停車場は來る四月一日より新泰仁停車場こ改稱する事こなり十四日滿鐵社告を以て公示したり

人事

▲松崎時勉氏（外兩班）夫人逝去の爲め豫て歸鄕中のところ十四日鹿兒島出發歸城の途に就き十六日京城着の豫定なりこ
▲山田良之助氏（陸軍戶山學校長）十四日入城朝鮮ホテルへ
▲佐々木志賀二氏（全北第一部長）同上　不知火へ

鳥瞰錄

大阪の救濟事業は各委員が盡力して居るが頗る振つた珍談がある▲天王寺に仁丹淺次郞こ云ふ七十三の老人があつて大勢の家族で困つて遂に救濟會に泣き付いて來た▲處が何分七十を越した老人こ來て居るので紹介すべき働き口もないから救濟委員連も閉口した末やつこ妙案を考へた▲老人の姓が仁丹で懷中藥仁丹こ同一である處から先祖代々の仁丹が喰ふに困つて居ては折角の仁丹の名にも拘るではないかこ妙な處へ理屈を付けて之れを書面にして仁丹本舖の森下博君の處に送つてやつた▲すると森下君の大感激忽ち關に當つて即座に百圓札を投げ出した▲老人大福々ものこ早速借金を返さうこするこ之れを聞いた質屋や家主が同情して僅に五十七圓で濟みこなり殘金で愈目出度洋傘の背直しを開業する事こなつた相な▲苗字のお蔭で一百圓作り話の樣な事譯だから面白い▲苗字こ云へばこれも珍らしの一こつ同天王寺に伊藤某こ云ふ七十過ぎの老人が居る▲同人も澤山な子供を抱へて御同樣救濟委員に泣き付いた▲之れは又名前が餘る振つて居て長男は露國こ云ひ、二男が英國、三男が米國こ云ふ思ひ切つた奇拔なので▲今度は仁丹所か世界の三大强國だから嘸かし大した金が付くのだらうこ委員連中妙案に頭を捻つて居るこは面白い

內地人生死不明者一名

…事成り第七より第四迄の排水を了り採炭を始めたるものなるが今回の水災に依り受けたる損害こ…解除期は不明なるも一ヶ月以上要すべし公司當局に於ては其善後策に…

大阪米特電

下ノ關朝米特電

仁川期米

散會を告げたり　後場當中限新規賣買停止

仁川米豆取引所　十四日の五月限

味はつて見給へ　とんなに美味か
試して見給へ　とんなに滋養多いか
蜂印香竄葡萄酒は
食毎食前一杯づゝで　血を增し肉を肥し
メキく健康を增進す
▼金銀賞牌廿四個受領▲
蜂印香竄葡萄酒は純正にして最優等の生葡萄酒に補血强壯料を主成分として精製せる醇良品なり
東京本町　株式會社　近藤利兵衛

朝鮮松原木卸
朝鮮松挽材
鴨綠江產木材
杉足場丸太
其他各種木材
朴の盤　迄の盤木多數持合アリ　一間以上二間迄巾二尺五寸
鮮松卸商　京城岡崎町九七
清水材木店
營業所　眞野明雄
自宅　電話長(京城)四一四番　長電話(龍山)五三番　電略(シ)又ハ(シミツ)　振替京城四一九番

至急廣告
朝鮮松、小屋用、杭用及橋梁材
右ノ物品十數年來有スル地盤ノ賜トシテ格安價ニテ放賣ス
四月中ノ御注文ハ持合品處分上
非常ナル御便利ヲ計ル

江戸の花名物
創業明治卅貳年
新たに開業の御方又自轉車御營業の方ハ（意匠登錄）
東京製自轉車に依て絕大なる信用を博し交通機關の發達を計り被下度候

自轉車卸部商
杉野商店
東京神田區末廣町
電話下谷八五一一番
振替東京四七八七番
郵便私書函神田局四拾番
C.A. "DAIMILLION" TOKYO

專賣特許
各種動力用發電機用原油重油用陸用船用
吸入瓦斯發動機
高壓石油發動機
登錄商標
株式會社伏田鐵工所
木屑、鋸屑、籾殼、麻殼、甘蔗殼
有煙炭、無煙炭、瓦斯「コークス」等
各種燃料、吸入瓦斯發生裝置
大阪市北區上福島一丁目
電話北一三七九九　振替大阪三一二三

○鮮鐵の大刷新
京釜線に特急を運轉
食堂では和食も出來る
滿鐵京城管理局　井上旅客係長談

最近朝鮮に於ける鐵道の輸送數量は著しき增加を示し限りある車輛にては到底此趨勢に應じ切れない狀況であるそこで鐵道當局は鋭意輸送力の增進に努め其一端として機關車三十數臺の新造註文中であつたが追々竣成の結果來る四月一日から是を活用する事になつた同時に是を機として各方面に亘つて一大刷新を斷行する事になつたから向後貨客の輸送は非常に圓滑となるのみならず一般からは多大の滿足を買ひ得る事と思はれる刷新の主なる點は

▲京釜線の急行　遠距離の目的地へ急ぐ旅客にとつて中間各驛に列車が一々停車するのは有難い事でない此等旅客の爲には釜山南大門間に晝間一往復運轉する急行列車は誠に恰好な者である本列車は從來の直通列車に比して

□御成年式次第　遠からず發表されん
來る四月下旬東宮御成年式當日宮內省にては古式に則り宮中賢所皇靈殿に於いて嚴肅なる式典を營ませらる、に就き宮內省某式部官は謹みて語るらく『未だ之と云ふ程の具體的の準備には著手して居らぬが大體の方針丈は決定した筈であるから日ならず發表もあるであらう或は大體皇室に關する法規中に定まつて居るものに準據して行はせらる、は言ふ迄もない』（東京）

同區間に約一時間半運轉時間が縮小されたる代りに普通乘車賃金以外一等二圓五十錢、二等一圓五十錢、三等七十五錢の急行料金を要する

▲釜山奉天間直通　現在日朝夕二回運轉する直通列車は現在のものと大體同一で大差はないが只京釜間に於て晝間運轉する一往復丈は中間の停車が多くなつたから現在の通過驛でも此後は直通列車の多くなつた爲め京釜間に於て多少運轉時間を延長されるのは餘儀ない事であるが釜山安奉間（京釜京義兩線を通じて）に於ては何等其影響はない

▲寢臺料金改正　夜間運轉する直通列車の寢臺は最近非常に利用率が進んだ結果比較的使用上利であるが下段の寢臺を撰ぶ客が多く上下寢臺の配當に苦心が尠くないので使用料金に等差を付けて提供せねばならぬ事になつた改正料金は次の通りである、京釜間京城安東間共に各一等上段は三圓下段は五圓、二等上段二圓下段三圓

▲和食も調理　前記新設の京釜間急行列車には新造の食堂全車（從來の食堂は一等或は二等室との合造車であつた）を二三等との中間に連結して現在の洋食の外に日本料理をも調進して旅客の便を圖る事にした勿論鐵道の直營する所で料金は朝食八十錢晝晩食一圓廿錢である

▲馬山京元兩線　從來南大門を夜の直通列車で馬山へ向ふ旅客にとつて三浪津驛に其接續列車を約五時間も待合せる不便があつたのを改正時刻は此不便さを除いて約五十分の待合で連絡する次に京元線は現在の時刻より大分繰上げられた之は來る六月以降金剛山の季節に際し北鮮長安寺驛福井里間を鐵道直營自動車に接續運轉させ京城金剛山間の交通を一日間にさせようとする準備である

▲小荷物の速達　小荷物は其性質から速達を期する事が必要とするので之が發達に就ては從來とても可成直通列車で運送する方針であつたが何分旅客が輻輳して客車の連結に追はれ時には地方著のものは混合列車等で運送するの餘儀ない狀態であつたが今後は主として直通列車で運送し速達を期する筈である

◎賣口の好い善隣生
東拓や京電は振られる

時局の影響で活氣を呈して居た諸事業が平和來で鼻柱を挫がれ戰に事業の縮少を圖つたり多數の職工を解雇して門戶を閉ぢたりして暗息吐息の態であるが朝鮮は餘りに時局のお蔭を蒙らなかつた丈けに斯うした悲慘な目に遭ふ事も尠く寧ろ諸事業は圓滑に

▲發展を遂げつゝあるので自然人材の要求も多く當地善隣商業學校卒業生の賣口と來たら實に素晴らしいものである同校本年度の卒業生は本科一部が三十三名二部が同じく三十三名に對して各方面からの申込數は八十名にも達し六十六名の卒業生では尙ほ十四名の供給不足と云ふ始末、其の重なる

▲需要口は　殖產銀行の一部三名二部十二三名を筆頭に銀行側では朝鮮銀行、朝鮮商業銀行、漢城銀行、韓一銀行等、會社側では東洋拓殖會社の七名をはじめ第二浦三菱製鐵所、京管局、田中養會社、東拓、京城電氣、三井物產、皮革會社等であるが此の外

▲個人商店　からの申込も尠くない尤も東拓、京城電氣、皮革の三會社申込に對しては何うした事か一人も行うといふ者がないので學校では此の割當てに非常に困つた位である、何故斯樣に損氣がいかと云ふに前にも述べた通り諸事業の發展に伴なふ人材の需求が其第一の原因たるは云ふ迄もないが

▲一面に於て　朝鮮の實業界は朝鮮の學校出で固めるが得策であると云ふも亦與つて力があると思ふ、何故ならば朝鮮の學校出は朝鮮の事情に精通して居るので忽ち役に立つと云ふ利益があるから自然朝鮮の學校出を喜ぶ樣になつた譯であると

○講和議場で日本語
園侯は遠慮なく使へる
用語の統一が毫もない

西園寺侯渡佛後の動靜について東京消息通は語る『佛國に到著後侯は各國の講和特使としての公式の聲明は未だ無いが外國新聞記者に會見して意見を公表されたのは今回で二度目である第一回は上陸の當時去月廿七日にクレマンソー氏の

▽負傷恢復　に對する祝意を述べざき（?）お互に破壞されたる世界を改造すべき大任を負うて久しく振に親友に會見し得るの喜びを陳べて居る更に侯は國際聯盟の成立を謳歌し人類的差別撤廢の必要を極力主張し世界の

▽新平和は　必ず永續するものと信じて疑はずと述べて居る、猶ほ侯が會議に列席の曉にも日本語を使用するかも知れんと云ふ事であるが元來講和會議に用語の統一を謀る事は前例もあるが今回も開會前に此問題を起したが其統一を議決する暇なく開會を遂げたので目下

▽列國委員　の任意といふ事になつてゐる伊太利外相オルランド氏が伊語を使用したのもそれが爲めで時宜によつては侯も遠慮なく日本語を使用するであらうが次報を俟たねば明確しない』（東京）

芽ぐむ頃（獎忠壇公園附近）

○飛行家の年齡研究
海軍省から永井博士に委囑

海軍省にては近く航空學校建設の計畫あり組織法其他につき夫々研究を進めつゝあるが就中入學せしむべき生徒の年齡につきては未だ判然たる規定無く殊に軀幹侵小なる日本人に對しては特殊の研究を要すべくまた

◆航空將校の　停職年限についても適當の研究を要するを以て海軍省にては此程六年乃至五年の年限にて是等の研究を永井潜博士に依賴せり博士は時々追濱航空隊等に赴き實地と學理の兩方面より研究を重ねつゝあり博士は語る『飛行家の養成は今迄の例では少年時代に始めた方が成績が好いやうである

◆今度の戰爭　でも佛國は少年養成を以て成功してゐるが英國は志望あるに任せ年齡を顧慮せずに採用したので墜死等の不幸が多かつたやうであるつまり早くから始めれば筋骨、頭腦の發達が航空生活に順應するので自然適當な飛行家を得られるのではあるまいかと思ふ私は其變化の狀態を實地について詳しく調査し私の抱いてゐる

◆假說に合致　するや否やを確めたる上小學校卒業生を直ちに採用するか中學初年級を卒業せしめるとかいふ結論に到著したいと思つてゐるまた停職年限も普通の武官とは違ひ卅五歲位が適當ではないかと思ふ、もしさうとすれば其の後生活には何が適當であるか是等も今度の研究の中で完成すれば可なり面白い研究であらう』（東京）

○眼鏡玉に不良品
知らずに掛けて居ると眼を害する

眼鏡の獨逸玉等が輸入杜絕せし結果市內眼鏡店は外見舶來品に劣らざる綺麗なる和製玉を販賣し甚だしきは眼球を傷じ視力を弱め甚だしきは眼病の原因を成し公衆衛生の上に容易ならざる

▽弊害を流しつゝあり某眼鏡商主は告白して曰く『近眼でも老眼でも和製で二圓から三圓迄の玉は上等物ですが是等多くはくかけて居ると遂に眼を弱くし取返しの附かない樣になるのですが客の方から何等苦情が出ないので其儘賣つて居るのです是等の惡玉は質が不純ですから眼から一尺程離して

▽一間程先　の物體を見て玉を上下に振つて見ますと物體が夫に連れて動きます純粹の玉なら決して動きません夫から夜間光線を反射させて見ますと鏡面が二重に屈折して物體が濃淡二つに現はれます兎に角此の現象を呈せめからお客は平氣ですが夜間斯樣な眼鏡を懸けてゐると幾つにも見えますが之は鏡面が完全に磨いて無い爲で幾多の凹凸があるからです之を掛ると

▽物象が變に屈折して網膜に映り網膜が夫々具合良く調節しなければならないので眼が非常に疲勞し眼病を起すのです何分客からまだ苦情が出ないで利益は五六割もあるのですから依然として斯かる玉を賣つて居ます』

○淺間山大爆發
輕井澤附近に降石盛んなり

十三日午後十時より十四日午前五時四十分迄三回に亘り長野地方に强震あり淺間山は噴煙を漲らして大爆發を爲し輕井澤には盛んに降石ありたり（東京特電）

○密陽も騷ぐ　十三日京釜線密陽に鮮人約二千名集合し示威運動を行ひたれば警急行直ちに是を鎭定せり（釜山）

○共同丸
岩礁に衝突
○濃霧の爲

仁川芝罘大連間を航行する阿波共同汽船株式會社所有二千二百五十噸（約一千噸）は去る六日午前十時三十分大連を出港し石炭一千二百噸を積載して仁川へ向け航行中八日拂曉黃海道小靑島燈臺附近に差し掛るや濃霧の爲め進路を誤り岩礁に衝突したり幸ひにして沈沒を免れ浸水なかりし爲め其まゝ航海を續くるを得去る九日午前八時仁川に入港船渠內に入れ同船の損傷は除航の際岩礁に衝突せるものなるを以て船首の左方に一大凹所を生じたるのみにて他に支障なかりしが最も幸ひなりしは孔穴を穿つ事無かりし爲め海水の浸入を見るに至らず之れに依つて漸く沈沒を免れ得たる事なり同船は仁川に於て衝動に依る隔壁リベットの緩み其他の應急假修を加へ近く大連川崎造船所へ廻航し入渠の上修繕を施す事となるべく十三日花房町岸洲上に碇留干潮時に於て其修理を爲すべく準備に著手せり（仁川）

○西伯利で豚を飼つて
千圓稼ぎ溜めた朝鮮女

四五日前浦鹽からの便船で元山に歸り著いた尹小春ご云ふ鮮女がある、彼は江原道杆城郡の生れで今から凡そ十年程前に露領ブラゴエチエンスク方面に向つて出稼いだ者であつた以來今日に至る十年間を胡沙吹く風と闘つて稼いだ

▲其酬いに　一千圓ご云ふ金を貯へて歸つたのであつたが彼女は何處までも周到に時節柄の金を持つて歸るのは危いと思つたのか其稼ぎ貯めた一千圓の金を彼地の外務省書記生の手を煩はして總督府外事課長に依賴し外事課長から朝鮮銀行券として村地府尹宛に送金して貰つたのであつた、そして彼女は漸く數日前に元山迄歸來して府廳に出頭し府尹の手から五圓札百二十枚一千圓を受け取つて完濟として引き下つたが當地西山洞の某所に留まつて

▲何か商賣　でも始めて見たいと云つて居る、彼女は他人から如何にして儲けたか聞かれても只『縫物をしたり豚を飼つたりして……』とのみ云つて多くを語らない相である、鮮女としては可成り稼ぎ者であらう

○農學校休校　晉州農學校は益々不穩の狀態にて慶學校當局は遂に休校するに至れり尙慶南官憲部は晉州郡部に騷擾あり大邱より軍隊出動し警戒せるが晉州にも警戒の爲め將校以下四十名十五日來著の豫定なり（晉州特電）

○店員の費込み　遊興中に逮捕さる　愛媛縣松山市南江戶町當時住所不定山口幾太郞（二七）は昨春京城蓬萊町一丁目百三番地鐵物商白神任行方の店員となり外交集金事務を擔當し居たるが新町遊廓に於て遊興を續けたる結果金作に窮し本年一月卅日永樂町旭鐵山事務所に赴き主家の貸掛代金千百六十四圓九錢を小切手にて受け取り直ちに第一銀行にて現金と引替へ六百九十圓九十七錢を主家に渡し四百七十五圓十二錢を橫領し遊興に費消せしここ發覺したるを以て直ちに大阪方面に逃走し本月五日再び京城に舞ひ戾り新町遊廓に遊興中を本町署の手に逮捕され身柄は十四日檢事局に送られたり

○電報詐欺公判　客月十一日京城黃金町郵便所に奉職中釜山局待電報爲替金九百五十圓の僞電を發し同月十三日釜山局に於て是を詐取したる佐賀縣神埼郡新山村秋吉嘉七（三二）に關する電信違法詐欺事件の公判は十三日釜山地方法院にて開廷檢事は懲役二年を求刑したるが十五日判決言渡の筈

○船中でお產　朝郵汽船平壤丸が去る七日午後八時清津を拔錨して元山に向はんとせし刹那三等船客にて姙娠中の朝鮮婦人某が金なる者臍を卷上げたる物置に於て俄に產氣付き男子を分娩したるより船長は大いに喜び船名の一字を采り『金平順』と命名したのでこへるが同じく朝郵汽船京畿丸にても其の前日六日午後七時端川港內に碇泊せしとき三等船客朝鮮人李姓女なるもの船內にて同じく男子を分娩し同船長は之に對して『金康哉』と命名したる由（元山）

○車夫の惡事　福岡縣早良郡生當時元山旭町二丁目西川組輓子牧實は同市□□町附近にて金側懷中時計鎖附一個百廿圓位を拾得したるがふと惡心を起し是を同地勝木質店に卅五圓にて入質し其儘姿を晦ましたる事發覺し南來行方搜索中の處此程龍山憲兵分隊の手に逮捕され取調べの結果右の事實に相違なき旨自白したれば身柄は直ちに元山署に押送せり

○櫻芽ぐむ　昨今の暖氣にて群山公園の櫻は早既に芽ぐみだせしが昨年に比すれば一月も早しといふ（群山）

○春衣デー　本社代理部では京阪に於ける最新流行の春衣其他を取寄せ十六日午前九時より終日春衣デーを開催する事となつた當日は恰も日曜日の事でもあれば散步がてら立寄られるのも面白からう市中の賣價にくらべて廉い事は云はずもがなである尙ほ當日は買上金三圓毎に活動寫眞の入場券一枚宛を呈上する事になつて居る

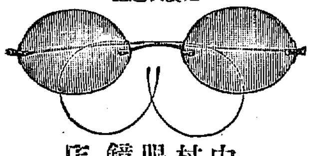
○金光教春季大會　仁川金光教會婦人會にては春季大會を十五日午後八時より同教會所にて開會すべく同日は奥田商議會頭平田觀測所長の講演ある筈にて一般の來聽を歡迎すと尙ほ同日は餘興として吉田樂及び三曲合奏筑前琵琶の催しある筈なりと（仁川）

演藝
▲有樂館　十五日より戰時劇『好戰特史』を上場する筈なりしが都合に依り之は急に見合せとなり實寫ユニバーサル週報▲喜劇寵治郞の失敗▲大活劇大なる犧牲▲人情劇吃姉妹等を映寫すべし『花姉妹』は胡蝶特作品にして全五卷の長尺物新進女優として人氣湧くが如きバイオレツト、マクラーパラ、コンノリー兩嬢の…ものなりと

春衣デー
十六日（日曜）終日開催
各種セル地…御召…高貴織
友仙モス類…銘仙…帶地類
右珍柄澤山陳列致し格安に販賣仕るべく殊に當日は何品に限らず御買上高金三圓毎に活動寫眞入場券一枚つゝ進呈致すべく御散步旁々御立寄被下度願上奉候也
京城太平通　電話（長）六千九番（構內九番）
京城日報社代理部

結核專門　古賀病院　九州線細田代驛より四丁

右は精撰せる材料と熟練せる技術を以て入念に調製し一般官用紳士靴として最も好適なり御注文の節は靴の種類代金及足袋文數等詳細御通知被下度候御注文次第送料發付中上候皮付見本型錄進呈
東京府御用　東京京橋　日野製靴店　振替東京三五九一
ボックス皮製編上　二號金五圓五十錢　三號金六圓五十錢　四號金七圓五十錢　五號金八圓五十錢
ボックス皮製變型　二號金五圓五十錢　三號金六圓五十錢　四號金七圓五十錢　五號金八圓五十錢
ボックス皮製深ゴム　二號金六圓五十錢　三號金七圓五十錢　四號金八圓五十錢　五號金九圓五十錢
安心の出來る靴

定價表進呈

中村眼鏡店　京城本町　電話壹壹七番・振替京城三四六

米國製捕獸器

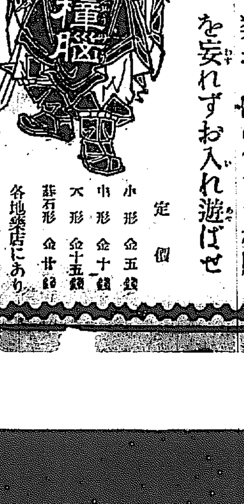
けものとるきかい　新荷着
定價表往復ハガキにて御申込次第送呈仕候
横濱市住吉町一丁目（公園前）　吉川米次郎商店

朝顔、草花進呈
朝顔　大輪咲十種拾錢廿種卅錢　獅子咲、牡丹咲、孔雀咲等
草花　夕顔　菊　菖蒲　球根
アネモネ、チユリツプ、ヒヤシンス等數種取合十種
以上注文代價は郵券代用又は振替にて注文あれば直に五百名迄發送す
尾張國一宮町　尾張種苗株式會社　振替　東京二二九番　大阪一九九二四番

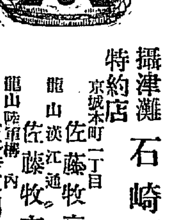
◎一錢銅貨を喰つて廿錢銀貨を生む

まさかに銅貨を喰つたわけでもないが、一錢の餌を與へれば鷄は二十錢の卵を生む。それで肉は最上の料理となり、卵は係長が新宿署長でゐた時分の趣味に數羽の鷄を飼つた、それを見似て今は百六十七名も居る署員の家庭に鷄の聲の聞えぬのが珍らしい位になつた、十羽も飼つてゐる家では默つて一圓七八十錢の收入がある、鷄の卵は飛ぶ樣に賣れる、今日本は乘鳥が二圓四五十錢、種卵が十個三圓餘、それと籠と餌さへ買へば十羽の飼育が出來る、某警察署の某警手は一兩年中に數千圓を儲け天晴鷄成金となり澄してゐる（八月五日讀賣朝刊）
市內の官公吏でもこの通りにやる、地方の人々には殊によい金儲けになる、飼育法や卵の販賣法等は京都府田三崎町通帝國家禽會發行の新式養鷄講義錄を讀むが一番よい。ハガキにて同會宛て申込めば鷄の話や講義錄の規則書を載せる冊子を無代にて進呈する。
不思議に諸病を治す鷄卵は滋養よりもよいと云ふので鷄は近頃大流行である、特に面白いのは『內職を禁ぜられてゐる警官の家庭が皆鷄を飼つてゐる』事である、官方面の巡査の家庭だけは困らない、其れは近頃流行する鷄を飼育してゐるからだと云ふ。

◎木材着荷　舊龍山漢江河岸に全部集積しあり
鴨綠江產　紅松、胡桃、原木
內地產　栓、爐地、朝鮮松丸太　長さ一尺以上二尺五寸迄　約四千本
板　小割材新荷著
右薄利御相談に可應候
京城本町二丁目　電話長三一七〇番　山本村太郞
小野田セメント特約販賣
京城岡崎町停留場前　電話三二〇四七番　同　材木置場

冬服外套

商標　登錄　藤澤樟腦
トンビ、オーバ毛織物類お片附の節藤澤樟腦を忘れずお入れ遊ばせ
定價　小形金五錢　中形金十錢　大形金十五錢　菱石形金廿錢
各地藥店にあり

京城長谷川町四十七（鐵冶溫泉前）
內科外科　岩田病院
院長　從五位勳三等功四級　岩田末彥
電話一六二〇番

優等清酒

攝津灘　石崎釀
特約店　京城本町一丁目　佐藤牧商店
龍山漢江通　佐藤牧支店
龍山陸軍構內　佐藤牧用達部

母と子 (百三十二)

北島春石作 森田久畫

菊水の座敷 (二)

『お聞込みとは如何やうな事で。』と、猪狩は鼻のしたを延ばしておそる〳〵『それを一つお伺ひいたしませうかな。』

幹尾もこゝぞと氣を入れて、『別に當人に懺悔させた譯ではないけれど、わたしは倅から委しい話情を聞きました。それが眞實の話とすれば、今から三四年前まで志保子は他家へ縁付いてゐたばかりか、夫婦の仲には愛しい娘まであつたと云ふ事ですよ。』

さう眞向から切り込まれると、此方は受け太刀の四途路もどろ。たゞ眼を白黒させるのみであつたが、辛くも氣を取直して『も、そんな事を誰が申しましたか手前は一向存じませぬが、何うも嘘のやうに思はれますな。』

『それが跡方もないことなら、わたしも蘇生つたやうな喜びを感じるもの、倅の話で確かな證據を掴つてゐるとの事ですがね。』と、幹尾は猪狩を威壓も構はず世間によくある嫁いびりする樣子なく、『わたしがこんな事を言ひ出すと、世間に聞られますが、その實、彼嫁のためには誰よりも強いびりをするやうに、さうした秘密があらうとも、先の良人と別れたのが人に聞かれても恥かしからぬ理由さへあれば、何うとも倅を宥めて離別だけは思ひ止まらせます。これほど嫁を愛しと思ふ眞心が通じたなら、詰らぬ隱し立てはせずにくださいね。』

『は、はい。』と、猪狩は腋の下に流るゝ冷汗を拭ひも敢へず『これは何とも恐れ入りました。』

『いゝえ、たゞ恐れ入つたとだけでは、嘘とも眞とも判斷がつき兼ねます。』と、猶も眞心から出づる熱心さを見せ『高い聲ではうつかり話もされねど、あの高松さんがなさることは、何となく危なさすぎて信用する氣にも……わたしの睨んだのが、淺間しい女の僻目にしろ、志保子を神崎の家へ縁付けたのは、倅からお金を引出さうがためのやうにも思はれ、最初はあんまり好い氣持もせなんだが、一日は一日と馴染が深くなるにつれ、この胸に志保子のやさしさが沁いて、今では倅よりも愛しくなり、多少の落度があらうとも、生涯わが娘と呼んで死水もとらせる希望ゆゑ、猪狩さんもその氣で彼嫁の味方をして貰ひたいものですね。』

さう云ふ幹尾の言葉には、假ならぬ眞の光が閃いた。と、猪狩は

鬨で『わたしにさへ打明けてくだされば、志保子の不利益になるやうには計らひませぬ。』

『何分にもその、格別の御同情をもちまして。』と、猪狩は白髮頭をすり付けたまゝ、あるかなきかの聲で細々と、志保子の前身について、自分の聞き知れるだけを打明けた。そして、さも哀願を乞ふやうに、

『甚だ勝手がましけれど、唯今となつては御隱居さまばかりがお便りでごわすから、手前達はお憎惡になりませうとも、親の犠牲となつた志保子さんに御同情を願ひたいもので。』と、七重の膝を八重に折る。

その事情を篤と聞き終つた幹尾は、暫し答ふる術も知らず、黙然と打沈んでゐた。

猪狩はもうぬけ〳〵と嘘が吐け切れず、

『いや、御隱居。』と、果は白髪頭を疊にすりつけて『何ともハヤ面目次第もない事で……志保子さんに暗い秘密があるを知りながら初婚と僞つて神崎家へ縁付けたは高松と手前の罪でごわす。未だ當分は大丈夫と油斷いたした間に、恁うして惡事が露發した以上、最早何事も隱し立ては致しませぬで何うか一通りの事情だけお聞取りを願ひまする。』

『ねえ、いゝえそんなお話でも……』と、ます〳〵時のすゝむも忘れぬ

牛乳 朝鮮總督府醫院病院用 ホテル 御用 京城東四軒町 岡野牧塲 電話一六〇九番

手紙は斯う云ふ風に書いて欲しい

近來手紙の書き方などに注意する人が甚だ少いやうに見受けます。之れは畢竟するに今の若い人々が

◇**禮式** など云ふ事を輕々しく見る傷です然るに昔は手紙の書き方などは隨分八釜しく言はれたもので一本の手紙にも禮式は乾度備へさせなければならぬやうになつて居ました假へば殿と書いたり樣と書いたりするにも區別のあつたものです、近頃は之も凡て勝手になつてしまつたやうで有ります又昔は男子の手紙には餘り假名を用ゐなかつたものが近來の若い人の手紙には幾らでも

◇**假名**を使つて居るのは何だか若氣質の者から見ると如何にもニヤケて居るやうと思はれます一手紙を書くには若しお互に友達になつてるならば未だしもですが、若し苟くも交際であるとか儀式であるとか云ふ場合には野紙などは用ゐず何處までも卷紙を使ひ度い欲しい卷紙は白いのが一番無事です、罫などの入つてるのは禮式には決して使つてはなりません第二に

◇**卷紙**に手紙を書く時に心得ねばならぬのは書初めは三寸ばかりあける事が禮式です、行は上は幾ら詰まつて居ても差支ありませんが下は少しあくやうに書かなくてはなりません又御の字や候が行の終りに來てるなどは甚だ見苦しいとせられて居ります、之は御の字や候が終りになりさうであつたら上の方を加減して假名を使ふとか

◇**文字** と文字との間を空るやうにして下にならぬやうにすべきです又第三に封筒は是非共立派に書いて置かねばなりません、文字の餘りよく讀めない遞送人には時に何位困らせらるゝか分りません又切手は左の上部に貼るのが定法です之は郵便局でも一定して貰つた方が都合が宜いさうです

漬物と時候 (主婦の心得べき事)

三月に入つて氣候が著しく緩みました、之れから物が長持をしないやうになります、殊に漬物は風味が變り易い時でありますから主婦が注意しなければなりません、漬物は少し暖かになりますと酢つぱくなつたり味が變になるものですから、その食べ頃を間違へないやうに鹽加減によつて早く食べるものと遲く食るものと別にして置きます

◇それで漬物を湯板の下に置きますと塵埃が入りますから出來るだけ漬物置場を別に拵へた方がよろしいのです、その置場は日が當つては不可ませんが、空氣の流通のよい所を選び、漬物は女中に任せきりにしないで主婦がよく見廻つて味に變りがあるやうでしたら鹽と水とを半々にして一日煮沸したものをさし水にいたします

◇これは漬ける時にするのですが唐辛子を間に入れて漬けますとよろしいやうです、それから土用を越すもので味が變つたやうでしたら鹽一升に水五合の割合にして煮沸したさし水をして置かなければなりませぬ

日報俳壇

■京城二葉會詠草

淡雪の流れ落るやガラス屋根 オ雅
淡雪に濡れて騷ぐや旅の海老 同
荒蕪地の泡かに澗や過く雉子 同
ふらこゝや大柳揺り居る所の内 同

俳句 靜軒 選

寄姉よりうめ物見に於て、死去の處の諸家より寄せられたる俳句如左 鳥亦
なつかしむ銘柄夕日うすゝむに 桂堂
春寒う母を悲むる子にさゝむ 櫻畔
雛の間の思ひ出多き調度哉 研堂
散りし梅高き香りやあさらむ 扇城
夢の如し餘梅の一輪へ見るは 老水
梅の花所謂南無阿彌陀佛哉 得月老
霜雪ひそ包ひし梅の花し淡 千こ
海苔掻けぬ婚望の日永かな 同
鶴も見紛ふ丘の雉子かな 京洲家
ふらこゝの夕風に蝶が靜める 同
ふらこゝの風に乱れ散る櫻かな 樂天
淡雪の麥田踏み居る男かな 五竹
饑雪や日馴れぬ鳥の羽繕ひ 存於
いきたなき町や過ぐれば春行哉 松華
爺をたゝめば淡雪解け、流れけり 蛮史
ふらこゝ下りて芝生に翔びけり 美恵子
松籟の中に小家や春の雪 瓢水
官邸の永さを鳴る時計かな 春部
鶯がれて駒遊び居る春日かな 光湖
囚人の欠伸も永き日なりけり 瑯骨
梯下りて鶏に餌をやる日永哉 細月
銃音に疾馳りる雉すや向ひ山 雉哉
ふらこゝの地を掃る綱のたるみかな 同
雉子啼くやまだ灯の點る山の坊 拔香
小流れを抱いて春野の小家かな 同
淡雪の傘に遊ぶ雀かな 峰村
卒然と雲ふ朝や啼く雉子 同
淡雪や夜明るき巷かな 露雅
何を漁る田の面の雉子に旭哉 文
ふらこゝや校舍の上に光る海 孤舟
愛宕に提灯、居りて春の雪 同
菜市軌つすたたく坂や麥通き 志星
梯樹に残月淡し春の雪 同
京城、六籟ふや眼家李、の雪 同
梨山や雉子頭に啼く雨上り 同
淡雪の雫落牛背の葉牌にも 松居
梨の野に仕かけ下り來る鶯雉かな 同
雉子啼くや谷明けて日落つる 孝南
雉子啼く御陵の松に秋の雪 同
山の外敬授付の雉の谷の雪 同
屯路國の付陰に挨拶の春の雪 兵衛

後者の領分

… 三月十日は今より十三年前、日露の役に於て大勝利を得、國威を八紘に輝かしたる記念日にあり…であるされば此の日は陸軍記念日として京城にて一般國民たる者は亦此の日を祝すべき日であらう。…

最新刊

△國民基礎… 家庭園藝十二ヶ月 … 大阪屋號 電話六四一番 振替京城二五七番 △書翰文規範及文例

大阪屋號

ヨクキク! ひぜん ひぜん水 大阪市外南海天下茶屋驛前 本舗 田知本和三郎製 各藥店に販賣す 振替大阪三八番

りん病 急性慢性を問はず 淋滅を御用あれば全治 一週間分一圓四十錢 二週間分二圓七十錢四圓 送料不要

ルーデサック 特製品 … 京城黄金町三 振替京城二七二二 山田文殊堂藥房

本場名仙 一反五圓二十錢

破天荒の投賣と品質の佳良とを以て評判をとし過去七年間、京城本町一丁目の服物店に…

暴落毛布

… 東京神田 株式會社 …

時代の要求に相應はしい 胃腸消化藥ゴルフ

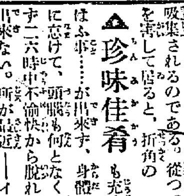
泰昌製藥會社の新製劑

△珍味佳肴も充分に味はふ事が出來ず、身體はイヤに怠けて、頭腦も何となく明瞭せず二六時中不愉快から脱れる事が出來ない。所が最近——イヤ、隨分と色んな胃腸藥が賣藥店に並べられて居るが…

△既に胃腸の良藥として定評…

△身體倦き人や腰に力の無い人…

△人間生存上一日も缺く事の出來ない石灰分…



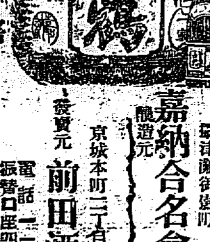
小男も大男 身長器の發明

器械無料貸與 人間の體格は大小二百餘個の骨で組立られ…東京市日本橋區…

白病皆治 ハダナ術 … 神戸市兵庫水木通六丁目 ハダナ術研究所

朝鮮 中學校 商業學校 高等女學校 高等普通學校 入學試驗問題集 答案

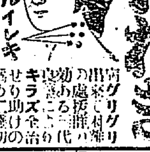
大正七年度 四六版二百頁 ▲定價金五十錢 送料四錢 入學の榮を得たき學生諸氏は至急本書を座右に備へられよ 發賣元 京城日報社代理部 取次販賣所 大阪屋 岩松堂



大日本優等清酒 白鶴

品質純良 衛生無害 攝津灘御影町 嘉納合名會社 發賣元 京城本町二丁目廿番地 前田酒店 電話一三七番 振替口座四二五番

法人登記公告 … 京城地方法院 金良場出張所



るいれき ルイレキ … 播州明石郡 …

京日案內

優翠旅館 京城大門町二丁目 中學校前 電話一六二一番

集金人募集

臺所女中入用

乳母又は子守

ゴム玩具大賣出 太陽商會

古ミシン高價買入 楠商店

琵琶教授

恩給年金 山口屋

魔法瓶 高木旅行用具店

店員募集 浦長商會

記帳係入用

集金人募集 朝鮮及滿洲社

店員入用 丸一吳服店

電話讓物あり 電話一八二七番

痔疾專門 京城久枝肛門病院

最後にお試しあれ

もし貴下の梅毒がこれ迄の藥で思はしくなかつたら最後にカトウの百毒下し 服用あれ…… 近く藥店で御求めの上

本舗 加藤松築堂

入院隨意 片山內科醫院 京城太平町二丁目 電話一九五一番 片山信

愛する良人の爲に 美乳を 朝夕必ず用つて居ます!

貞女は其の良人のために容くると申します。一概に… 美しさは何といふ氣品のある美人振であらうと世間の噂に上る程のお方は皆日本に初めて出來た新料の『美乳』の愛用者であります。…

家庭では美乳。外出には純白美乳

(美乳一瓶 貳十五錢……純白美乳一瓶 金三十錢)

本舖 大學白粉本店 矢野芳香園

造船界愈不振 … 汽船合同協議 …